

柏 市
子ども・子育て支援に関するニーズ調査
【結果報告書】

【概要版】

平成31年3月

柏 市

目次

I	調査の概要	1
II	未就学児の調査結果	2
	1. お住まいの地域について	2
	2. あて名のお子さんご家族について	4
	3. 子育てに対する意識や環境について	6
	4. 保護者の方の就労状況について	17
	5. 平日の定期的な 認定こども園・保育園・幼稚園等（教育・保育の事業）の利用について	17
	6. 土曜・休日や夏休み・冬休みなどの 定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用について	20
	7. 地域の子育て支援サービスの利用について	21
	8. あて名のお子さんが病気のときの対応について	25
	9. あて名のお子さんの一時預かり等の利用について	26
	10. あて名のお子さんの放課後の過ごし方について	29
	11. 育児休業の取得状況などについて	30
	12. 子育てあるいは子育て支援全般について	32
III	こどもルーム（小学生）の調査結果	33

I 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、平成 27 年 3 月に策定した「柏市子ども・子育て支援事業計画」が平成 31 年度に終了することに伴い、平成 32（2020）年度からの「柏市第 2 期子ども・子育て支援事業計画」の策定の基礎資料とするため、市民の皆さまの子育て支援事業に関するニーズ量や子育て支援に関するご意見・ご要望等を把握することを目的に実施しました。

(2) 調査対象者

調査区分	調査対象者数	調査対象
未就学児	5,000 人	無作為抽出
こどもルームを利用している小学生	616 人	調査対象ルーム（※）在籍児童

※調査対象ルーム：柏の葉小、富勢小、柏一小、光ヶ丘小、酒井根小、高柳小の 6 ルーム

(3) 実施概要

- 調査地域：柏市全域
- 調査形式：アンケート調査
- 調査方法：郵送配布・郵送回収（未就学児）
こどもルームを通じて直接配布・直接回収（こどもルームを利用している小学生）
- 調査期間：平成 30 年 11 月 29 日～平成 31 年 1 月 10 日

(4) 回収結果

調査区分	配布数	回収数	回収率
未就学児	5,000 件	2,435 件	48.7%
こどもルームを利用している小学生	616 件	417 件	67.7%

(5) 教育・保育提供区域の設定

教育・保育提供区域の設定については、本市の地理的条件、人口、交通事情等の社会的条件や教育・保育施設の整備状況から、以下の 3 区域を設定しています。

区域	各区域内のコミュニティエリア
北部区域	田中地区、西原地区、富勢地区、松葉地区、高田・松ヶ崎地区
中央区域	豊四季台地区、新富地区、旭町地区、柏中央地区、新田原地区、富里地区、永楽台地区
南部区域	増尾地区、南部地区、藤心地区、光ヶ丘地区、酒井根地区、手賀地区、風早北部地区、風早南部地区

(6) 報告書を見る際の留意点

- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第 2 位を四捨五入して小数点第 1 位までを示しているため、その合計値が 100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は 100.0%を超える場合があります。
- グラフ中の「n」とは、その設問の回答者数（母数）を表しています。

II 未就学児の調査結果

1. お住まいの地域について

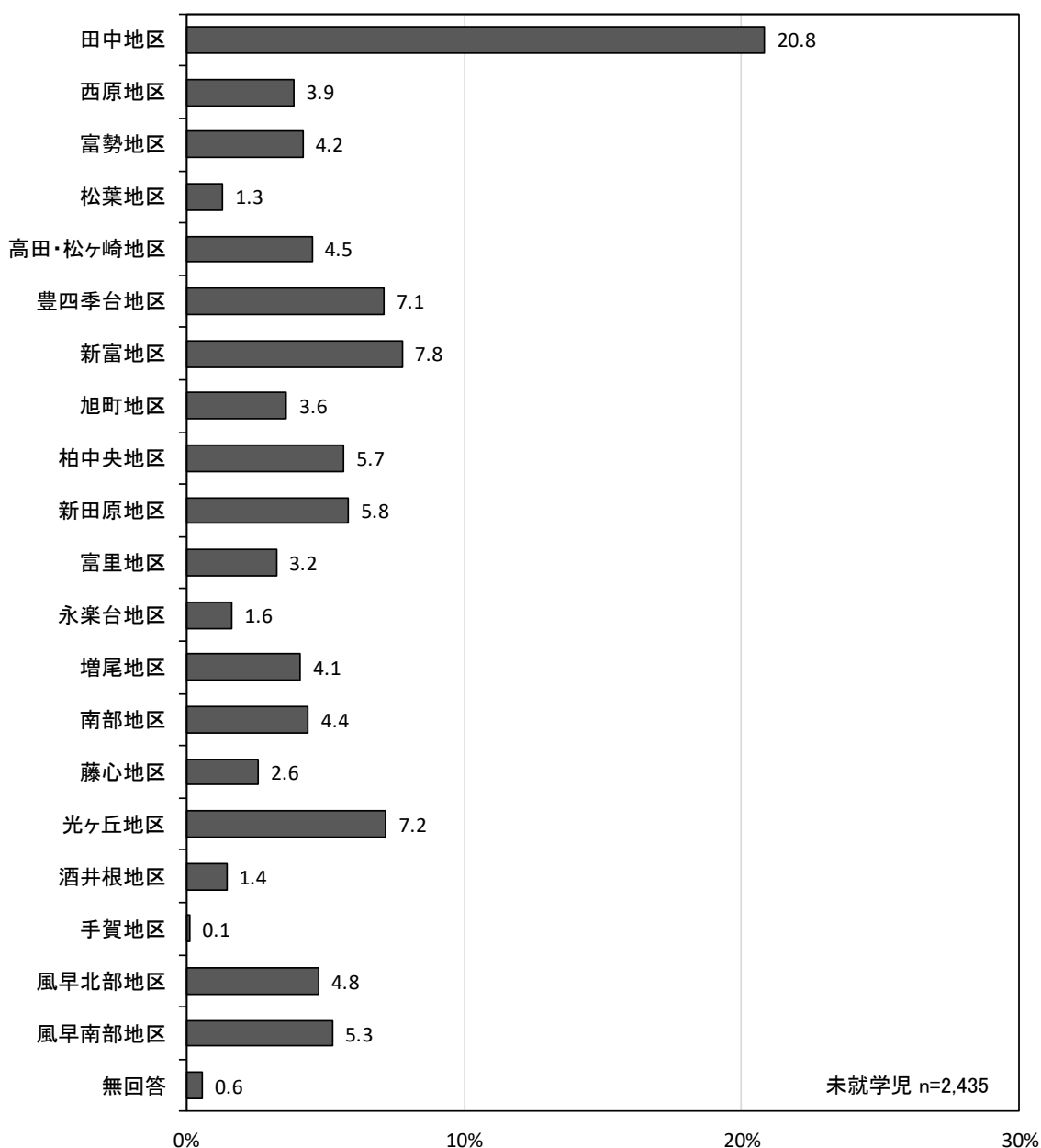
問1 お住まいの地域の郵便番号を記入してください。

調査票に記入された居住地の郵便番号より、20 地区に分類した結果は、「田中地区」が 20.8%で最も高く、次いで「新富地区」が 7.8%、「光ヶ丘地区」が 7.2%となっています。

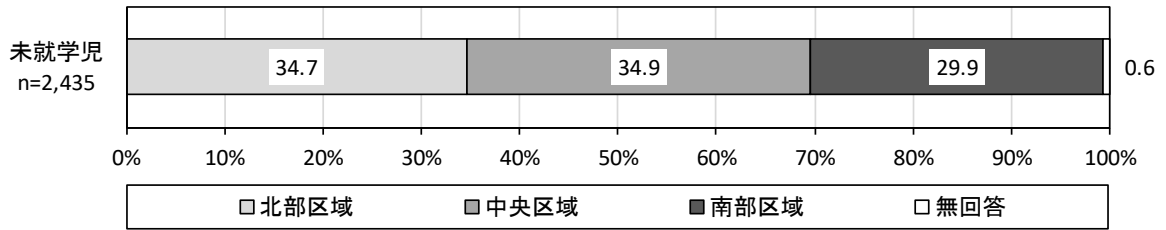
また、教育・保育提供区域別でみると、「北部区域」が 34.7%、「中央区域」が 34.9%、「南部区域」が 29.9%となっています。

なお、20 地区ごとの回答者割合は、未就学児の人口構成が反映された結果となっています。

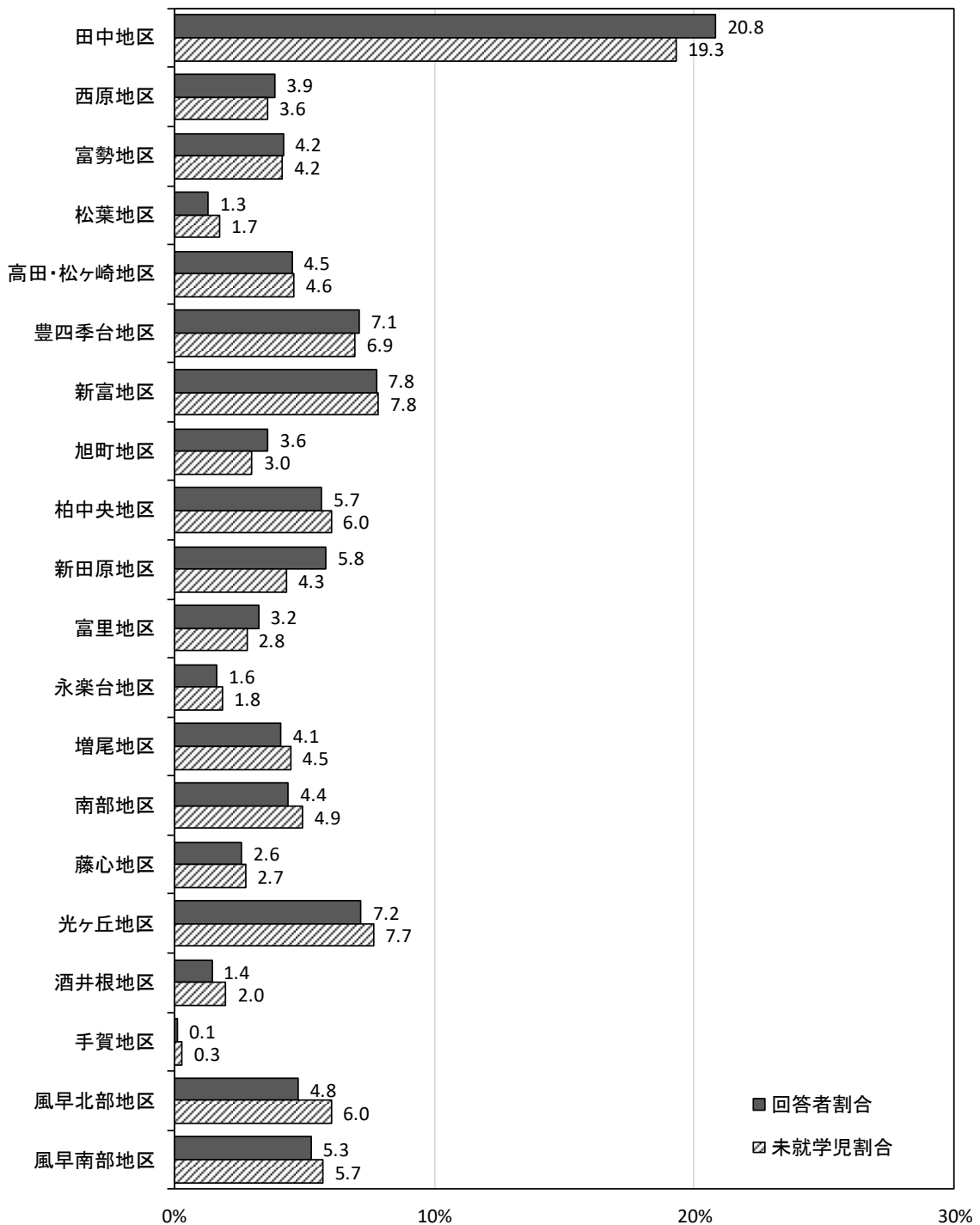
【20 地区別】



【教育・保育提供区域別】



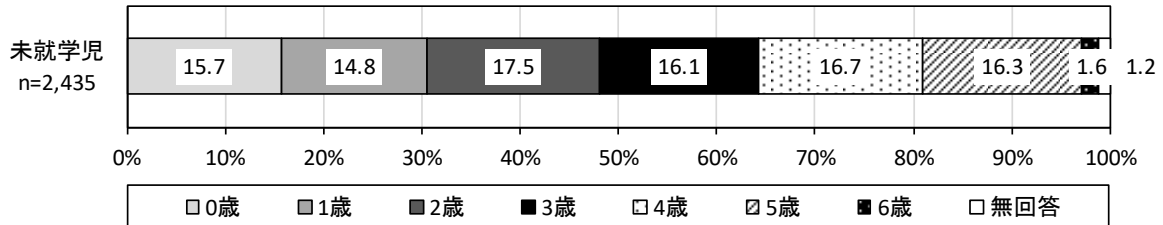
【居住地回答者割合・未就学児割合】



2. あて名のお子さんご家族について

問2 あて名のお子さんの生年月を記入してください。(口内に数字をご記入ください。)

お子さんの年齢については、「2歳」が17.5%で最も高く、次いで「4歳」が16.7%、「5歳」が16.3%となっています。

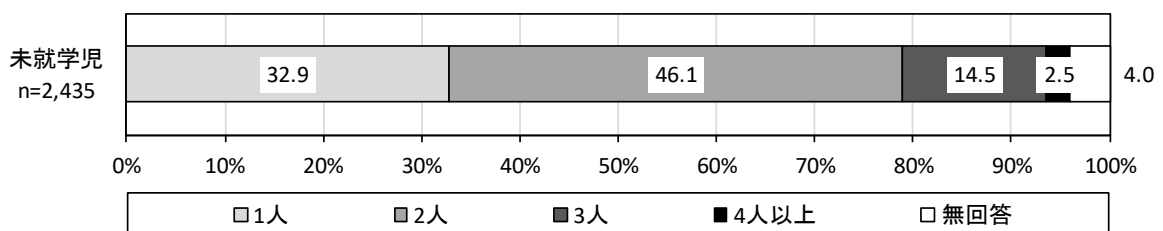


問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数を記入してください。2人以上のお子さんがある場合は、末子の方の生年月を記入してください。(口内に数字をご記入ください。)

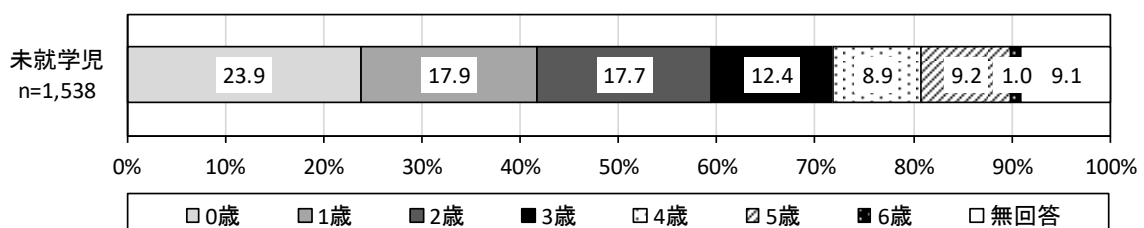
子どもの人数については、「2人」が46.1%で最も高く、次いで「1人」が32.9%、「3人」が14.5%となっています。

また、末子の年齢については、「0歳」が23.9%で最も高く、次いで「1歳」が17.9%、「2歳」が17.7%となっています。

【子どもの人数】

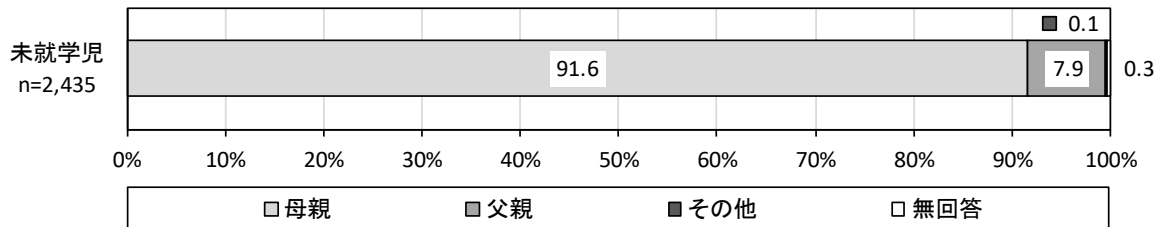


【末子の年齢】



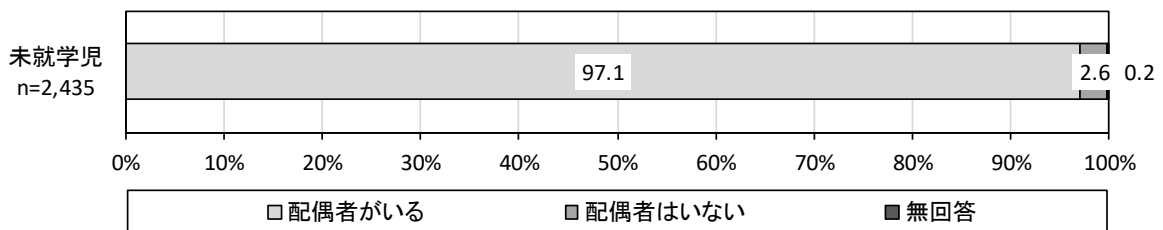
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

調査票への回答者については、「母親」が91.6%で最も高く、次いで「父親」が7.9%、「その他」が0.1%となっています。



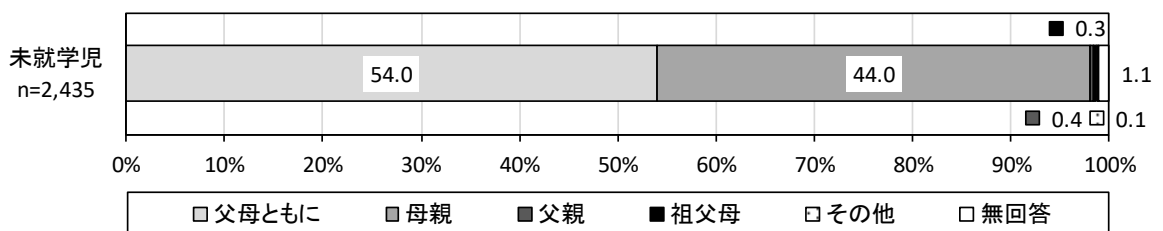
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が97.1%、「配偶者がいない」が2.6%となっています。



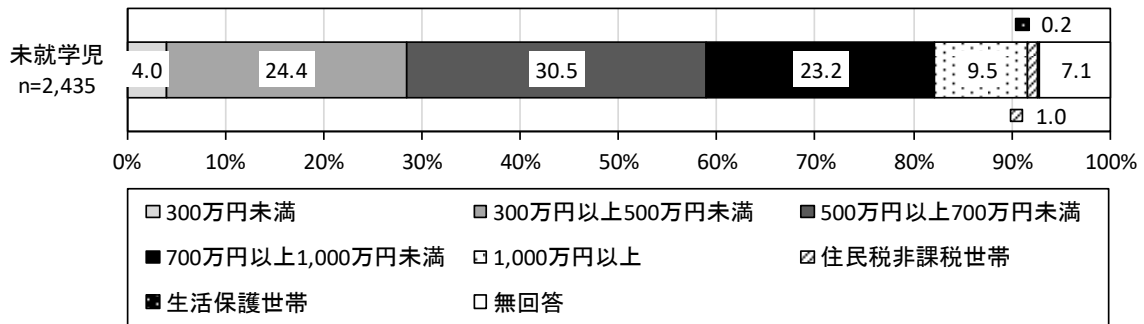
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

お子さんの子育てを主にしている方については、「父母ともに」が54.0%で最も高く、次いで「母親」が44.0%、「父親」が0.4%となっています。



問7 差し支えなければ世帯の年間の収入（税込み）をお答えください。（〇は1つ）

年間の世帯年収については、「500万円以上 700万円未満」が30.5%で最も高く、次いで「300万円以上 500万円未満」が24.4%、「700万円以上 1,000万円未満」が23.2%となっています。なお、「住民税非課税世帯」は1.0%、「生活保護世帯」は0.2%となっています。

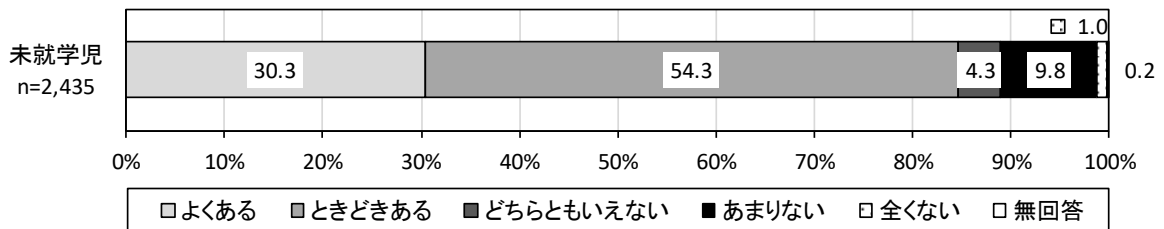


3. 子育てに対する意識や環境について

問8 子育て（教育を含む）に対する意識等についてお答えください。

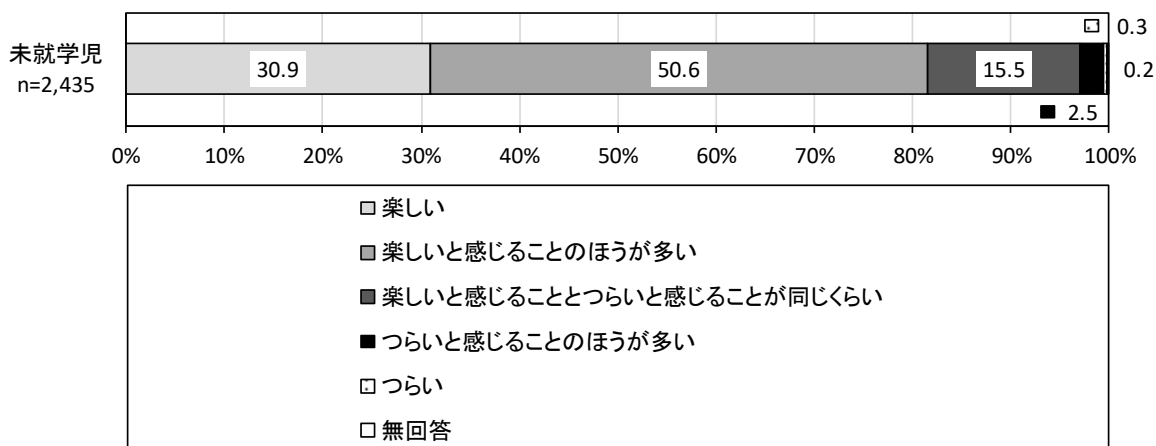
(1) 子育てで、いろいろすることはありますか。（〇は1つ）

子育てにおけるいろいろの有無については、「ときどきある」が54.3%で最も高く、次いで「よくある」が30.3%、「あまりない」が9.8%となっています。



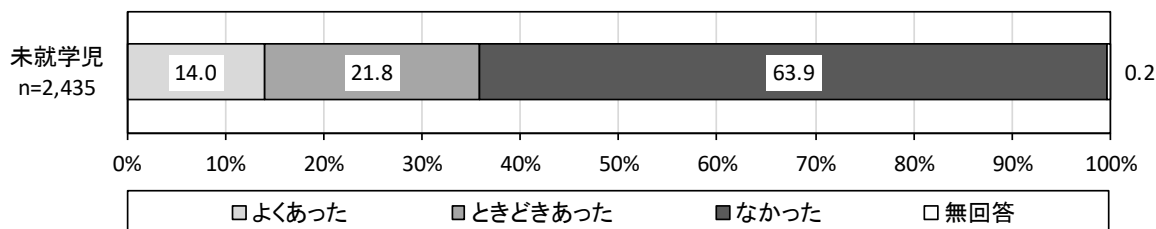
(2) 子育ては楽しいですか。(〇は1つ)

子育ては楽しいかについては、「楽しいと感じることのほうが多い」が 50.6%で最も高く、次いで「楽しい」が 30.9%、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 15.5%となっています。



(3) 自分のお子さんが生まれる以前に、他の小さい子どもに日常的に触れ合ったり、おむつを替えたりした経験はありましたか。(〇は1つ)

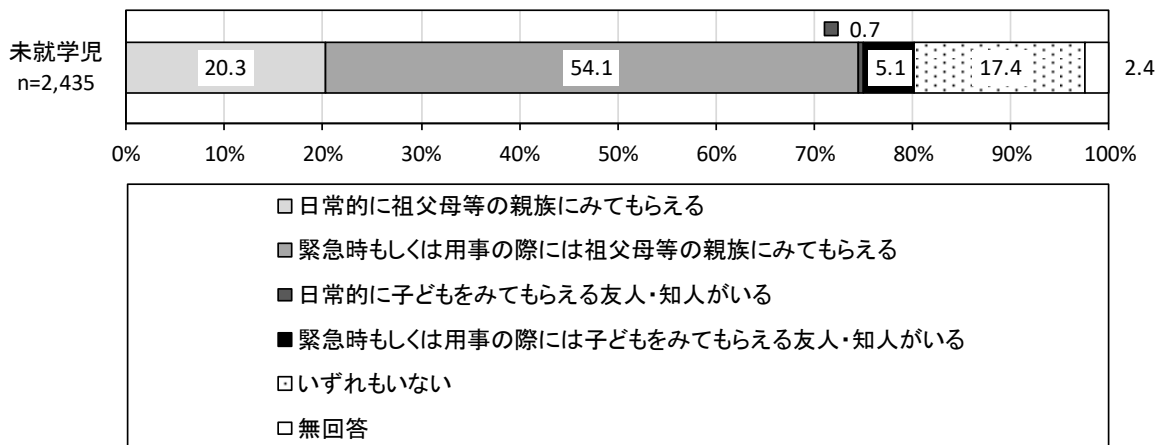
お子さんとの触れ合い等については、「なかった」が 63.9%で最も高く、次いで「ときどきあった」が 21.8%、「よくあった」が 14.0%となっています。



問9 子育て（教育を含む）に関する親族や知人等との関係についてお答えください。

(1) 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇は1つ)

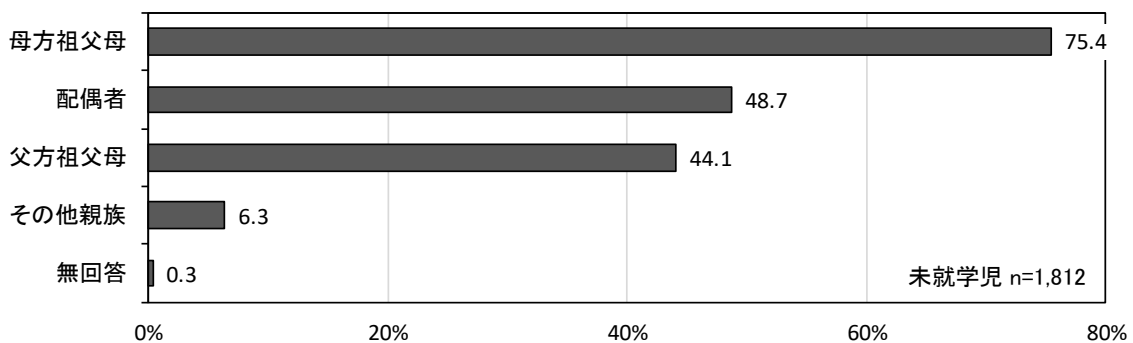
お子さんをみてもらえる親族・知人の状況については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が54.1%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が20.3%、「いずれもない」が17.4%となっています。



(1) -1 (1)で「1」、「2」(親族にみてもらえる)と回答した方にうかがいます。

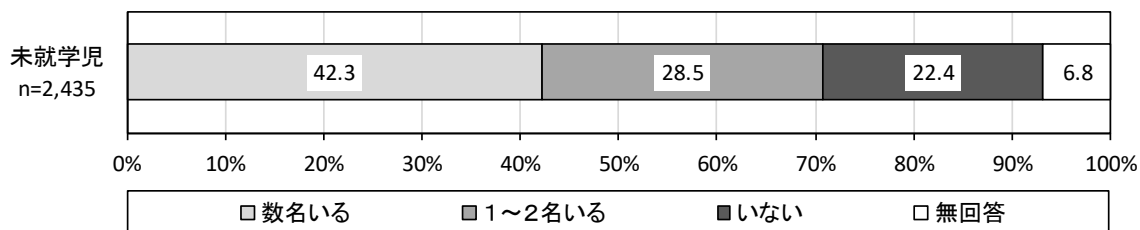
子どもをみてくれる親族についてお答えください。(あてはまるものすべてに〇)

みてくれる親族については、「母方祖父母」が75.4%で最も高く、次いで「配偶者」が48.7%、「父方祖父母」が44.1%となっています。



(2) 親子でいっしょに過ごす子育て仲間はいませんか。(〇は1つ)

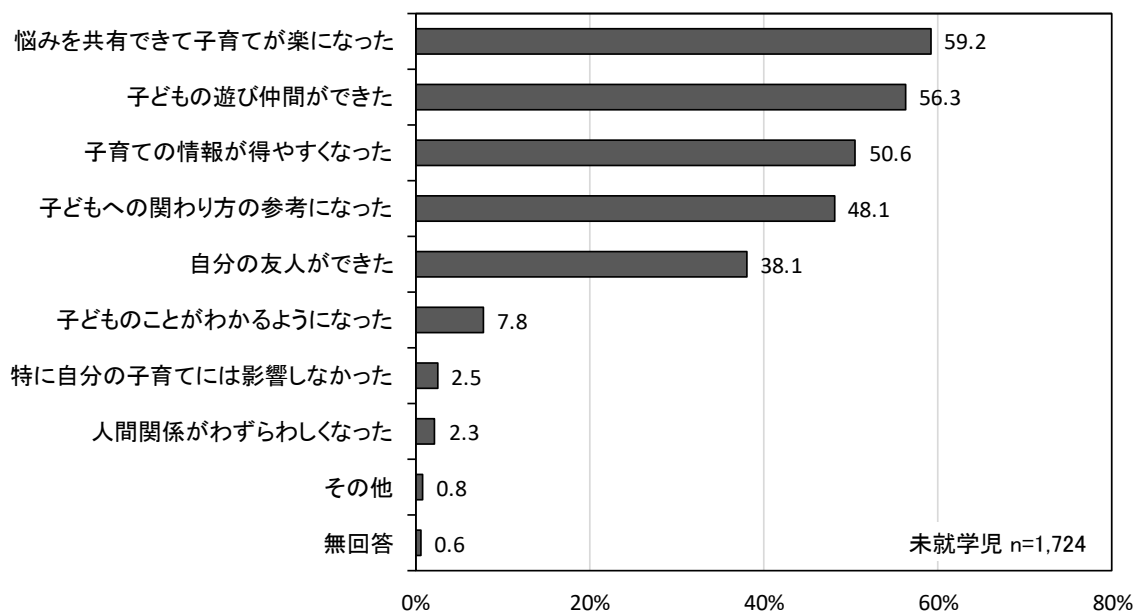
子育て仲間の有無については、「数名いる」が42.3%で最も高く、次いで「1～2名いる」が28.5%、「いない」が22.4%となっています。



(2) -1 (2)で「1」、「2」(いる)と回答した方にうかがいます。

子育て仲間がいて感じる場所をお答えください。(〇は3つまで)

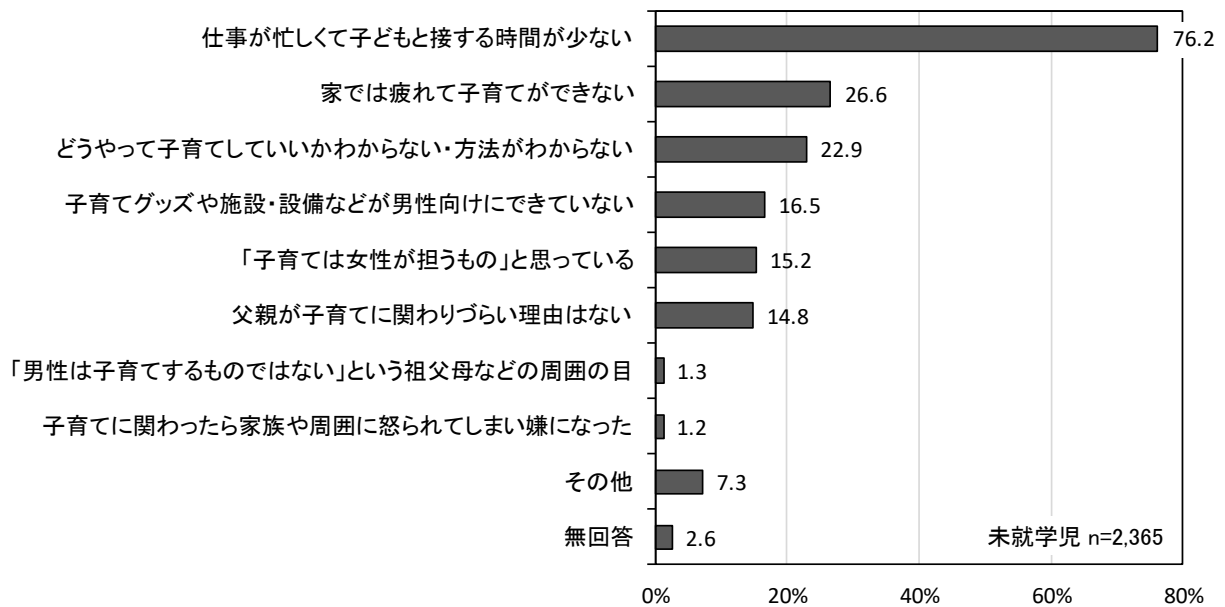
子育て仲間がいて感じることにについては、「悩みを共有できて子育てが楽になった」が59.2%で最も高く、次いで「子どもの遊び仲間ができた」が56.3%、「子育ての情報が得やすくなった」が50.6%となっています。



問10 問5で「1. 配偶者がいる」と回答した方にうかがいます。

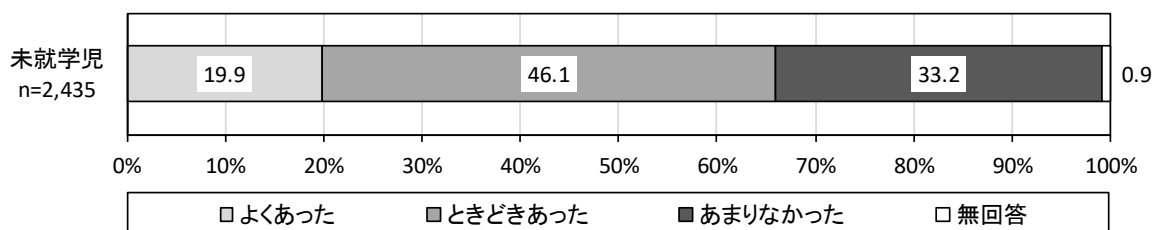
一般に子育ては母親が中心に担っていると言われていますが、父親が子育てをできない（しない）、関わりづらい理由は何だと思えますか。ご家庭の事情に近いと思うものをお答えください。（〇は3つまで）

父親が子育てに関わりづらい理由については、「仕事が忙しくて子どもと接する時間が少ない」が76.2%で最も高く、次いで「家では疲れて子育てができない」が26.6%、「どうやって子育てしていいかわからない・方法がわからない」が22.9%となっています。



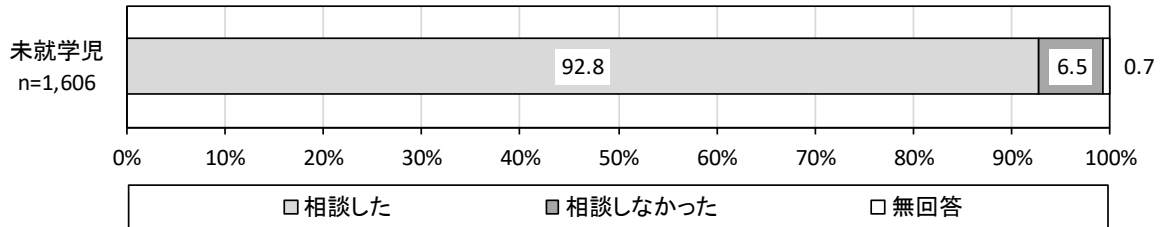
問11 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）のことで今まで心配や悩みがありましたか。（〇は1つ）

子育てにおける心配事等の状況については、「ときどきあった」が46.1%で最も高く、次いで「あまりなかった」が33.2%、「よくあった」が19.9%となっています。



問11-1 問11で「1. よくあった」、「2. ときどきあった」と回答した方にうかがいます。
心配や悩みを誰かに相談しましたか。(〇は1つ)

相談の有無については、「相談した」が92.8%、「相談しなかった」が6.5%となっています。

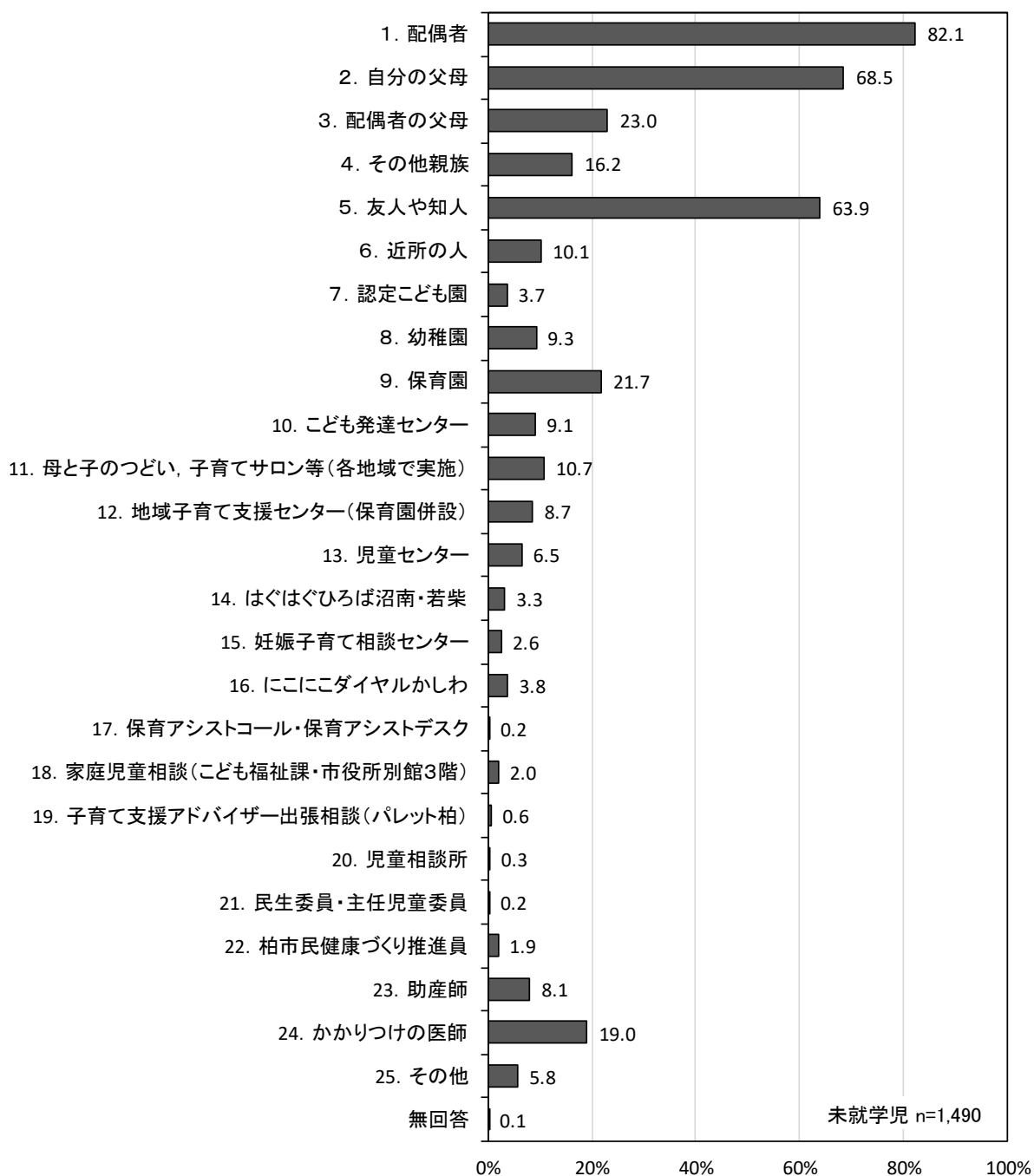


問11-2 問11-1で「1. 相談した」と回答した方にうかがいます。

相談先は誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

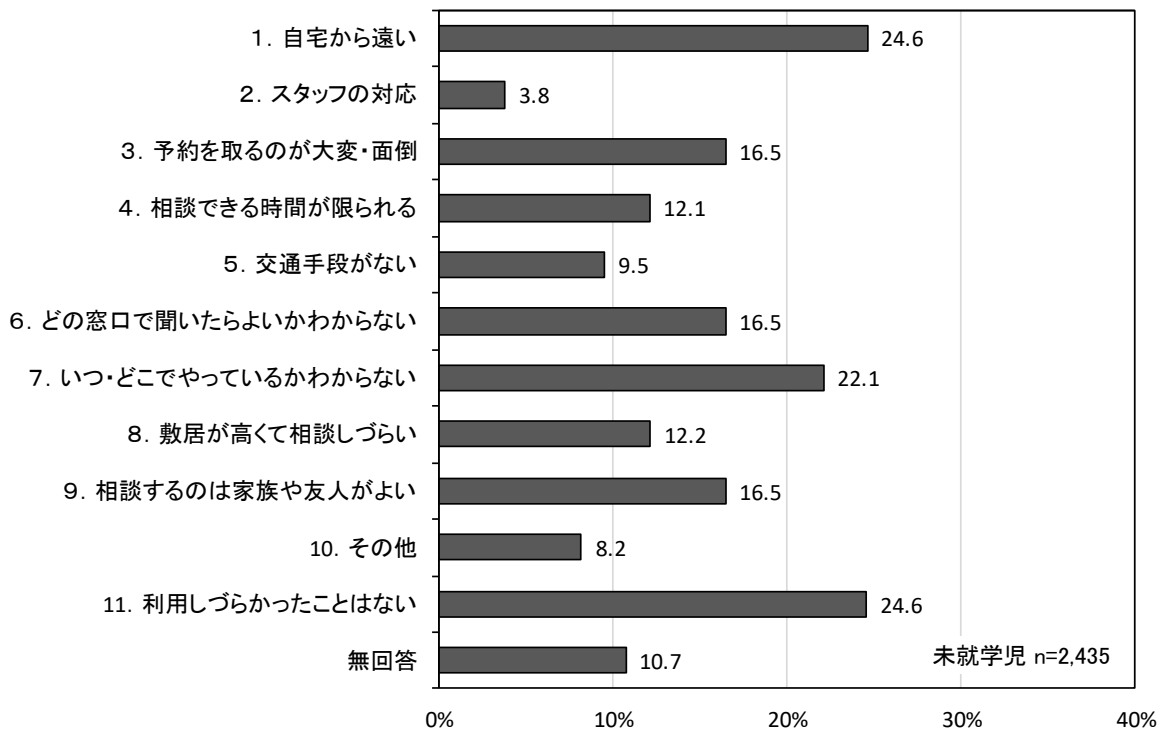
相談先については、「配偶者」が82.1%で最も高く、次いで「自分の父母」が68.5%、「友人や知人」が63.9%となっています。

相談先が施設である上位でみると、「保育園」が21.7%で最も高く、次いで「かかりつけの医師」が19.0%、「母と子のつどい、子育てサロン等（各地域で実施）」が10.7%となっています。



問12 問11-2の「7」～「25」について、利用の有無に関わらず、利用しづらかった、または利用しなかった事業があれば、その理由をお答えください。
 (あてはまるものすべてに○)

利用しづらかった、利用しなかった理由については、「自宅から遠い」と「利用しづらかったことはない」がともに24.6%で最も高く、次いで「いつ・どこでやっているかわからない」が22.1%、「予約を取るのが大変・面倒」と「どの窓口で聞いたらよいかわからない」、「相談するのは家族や友人がよい」がともに16.5%となっています。

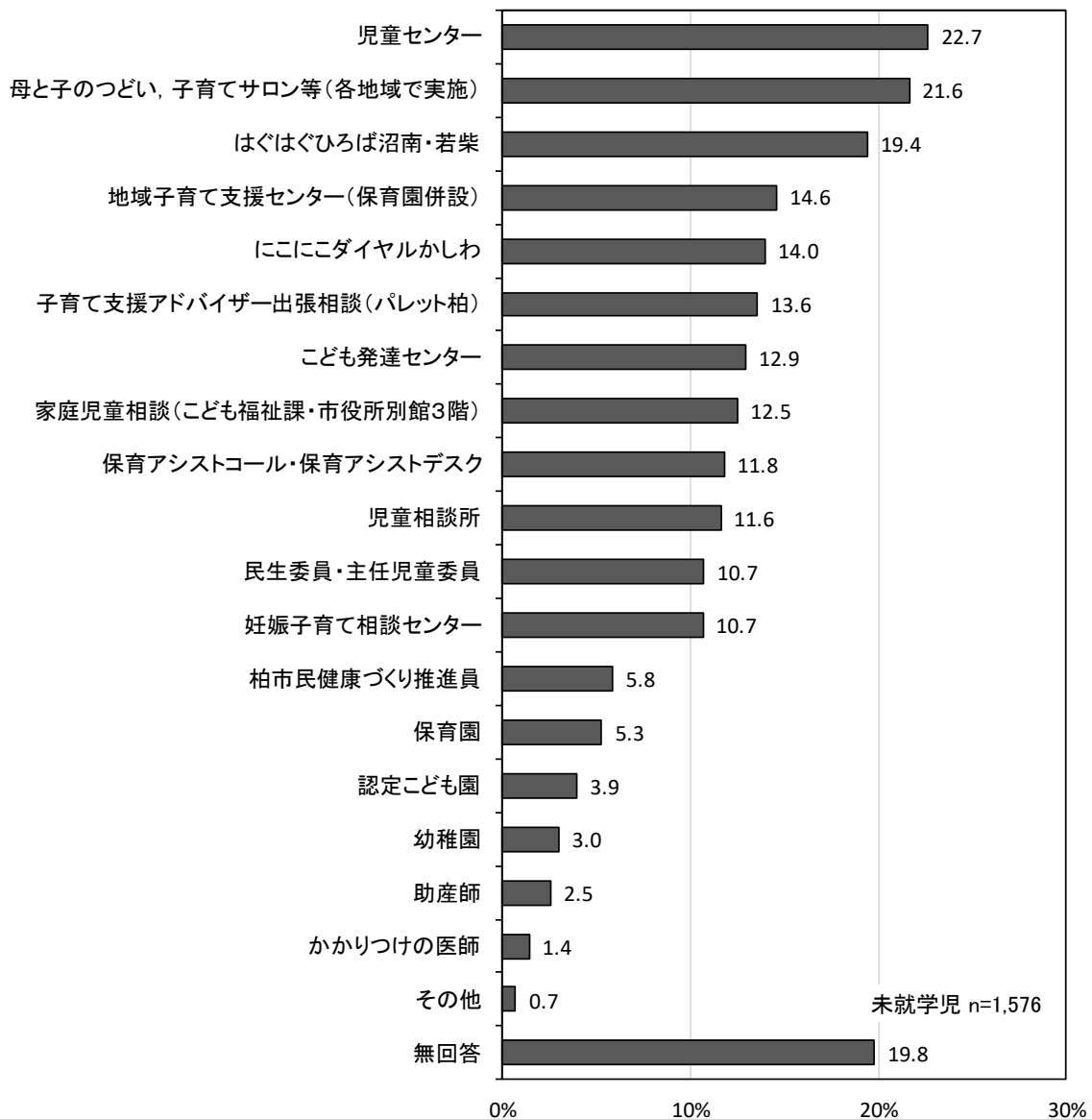


問12-1 問12で「1」～「10」と回答した方にうかがいます。

問12の理由で利用しづらかった、利用しなかった事業は何ですか。(口内に数字をご記入ください。)

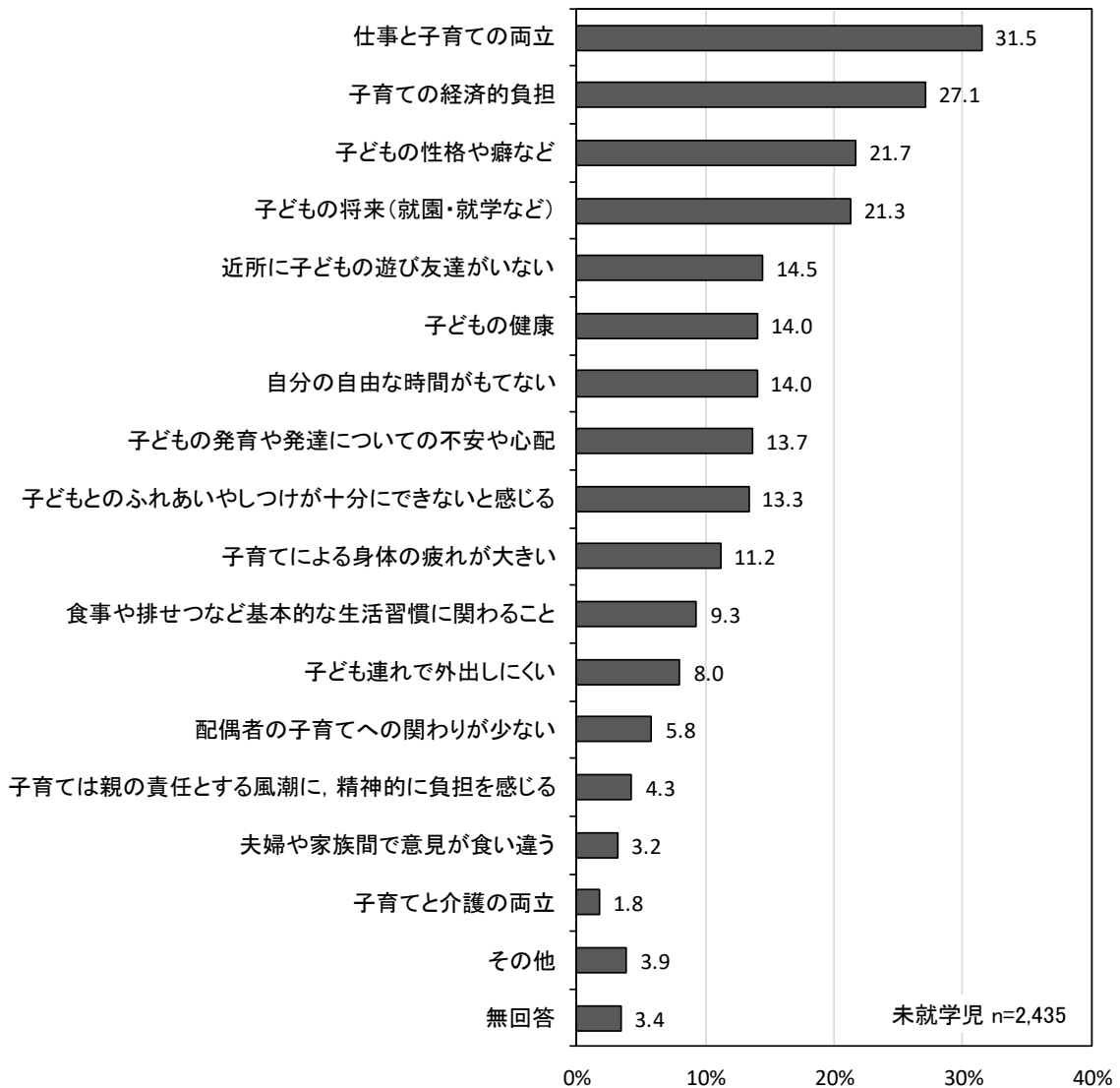
※問11-2の「7」～「25」の数字を3つまでご記入ください。

利用しづらかった、利用しなかった事業については、「児童センター」が22.7%で最も高く、次いで「母と子のつどい、子育てサロン等(各地域で実施)」が21.6%、「はぐはぐひろば沼南・若柴」が19.4%となっています。



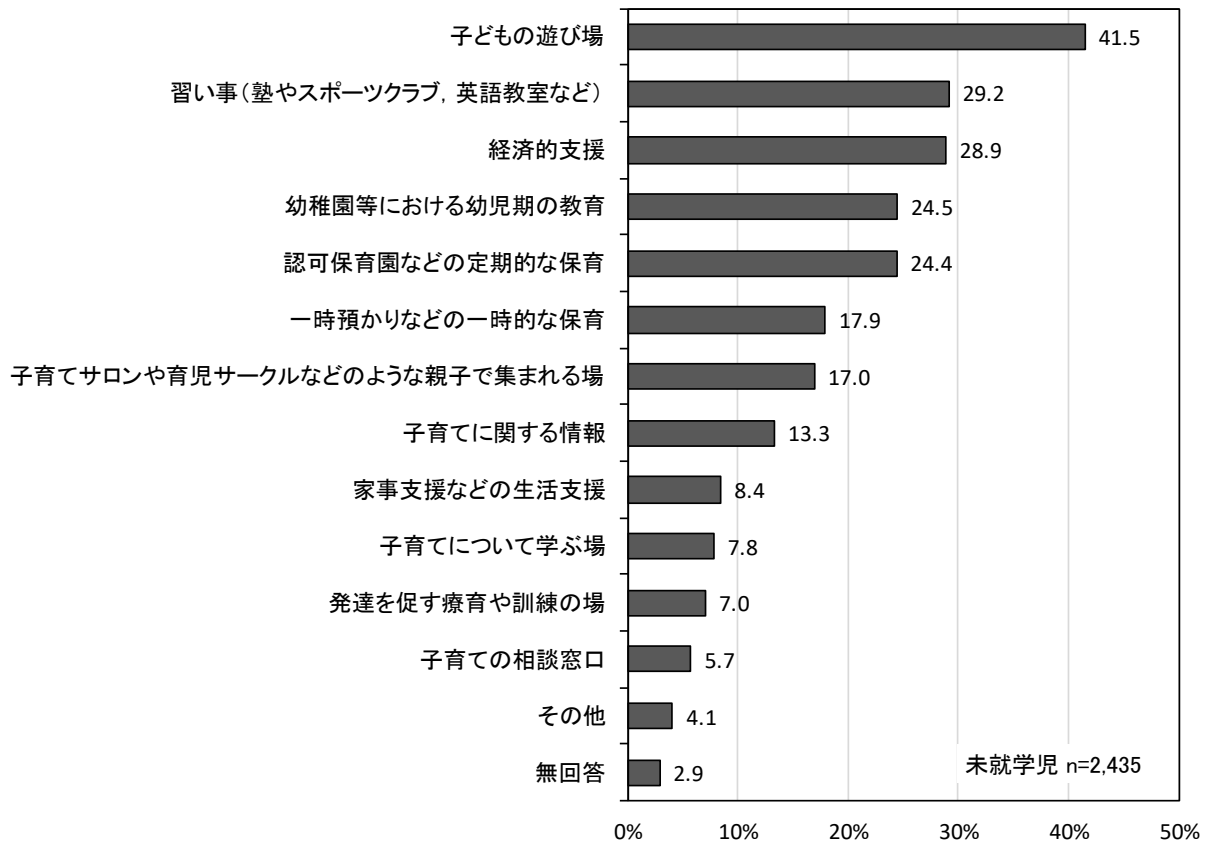
問13 あて名のお子さんの子育てにおいて、どのような心配や悩みがありますか。(〇は3つまで)

子育てにおける心配事等については、「仕事と子育ての両立」が31.5%で最も高く、次いで「子育ての経済的負担」が27.1%、「子どもの性格や癖など」が21.7%となっています。



問14 あて名のお子さんの子育てを行う上で、必要と思われることは何ですか。(〇は3つまで)

子育てを行う上で、必要だと思うことについては、「子どもの遊び場」が41.5%で最も高く、次いで「習い事(塾やスポーツクラブ, 英語教室など)」が29.2%、「経済的支援」が28.9%となっています。

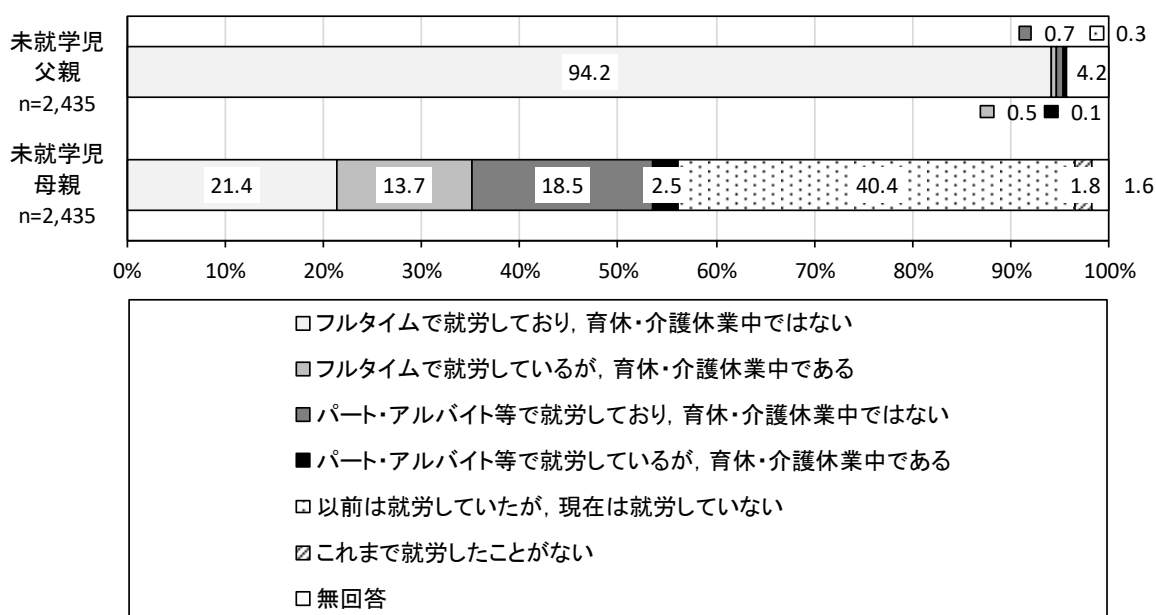


4. 保護者の方の就労状況について

問15 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業，家族従事者含む）をうかがいます。父親・母親それぞれについてお答えください。（それぞれ〇は1つ）

父親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており，育休・介護休業中ではない」が94.2%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており，育休・介護休業中ではない」が0.7%、「フルタイムで就労しているが，育休・介護休業中である」が0.5%となっています。

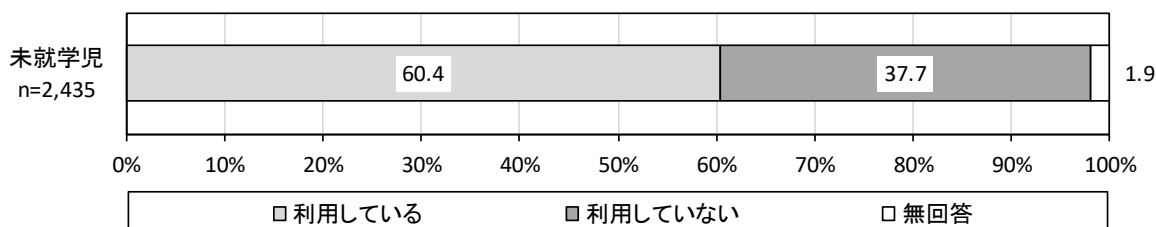
母親の現在の就労状況については、「以前は就労していたが，現在は就労していない」が40.4%で最も高く、次いで「フルタイムで就労しており，育休・介護休業中ではない」が21.4%、「パート・アルバイト等で就労しており，育休・介護休業中ではない」が18.5%となっています。



5. 平日の定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等（教育・保育の事業）の利用について

問16 あて名のお子さんは現在，認定こども園や保育園，幼稚園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。（〇は1つ）

現在の定期的な教育・保育事業の利用状況については、「利用している」が60.4%、「利用していない」が37.7%となっています。



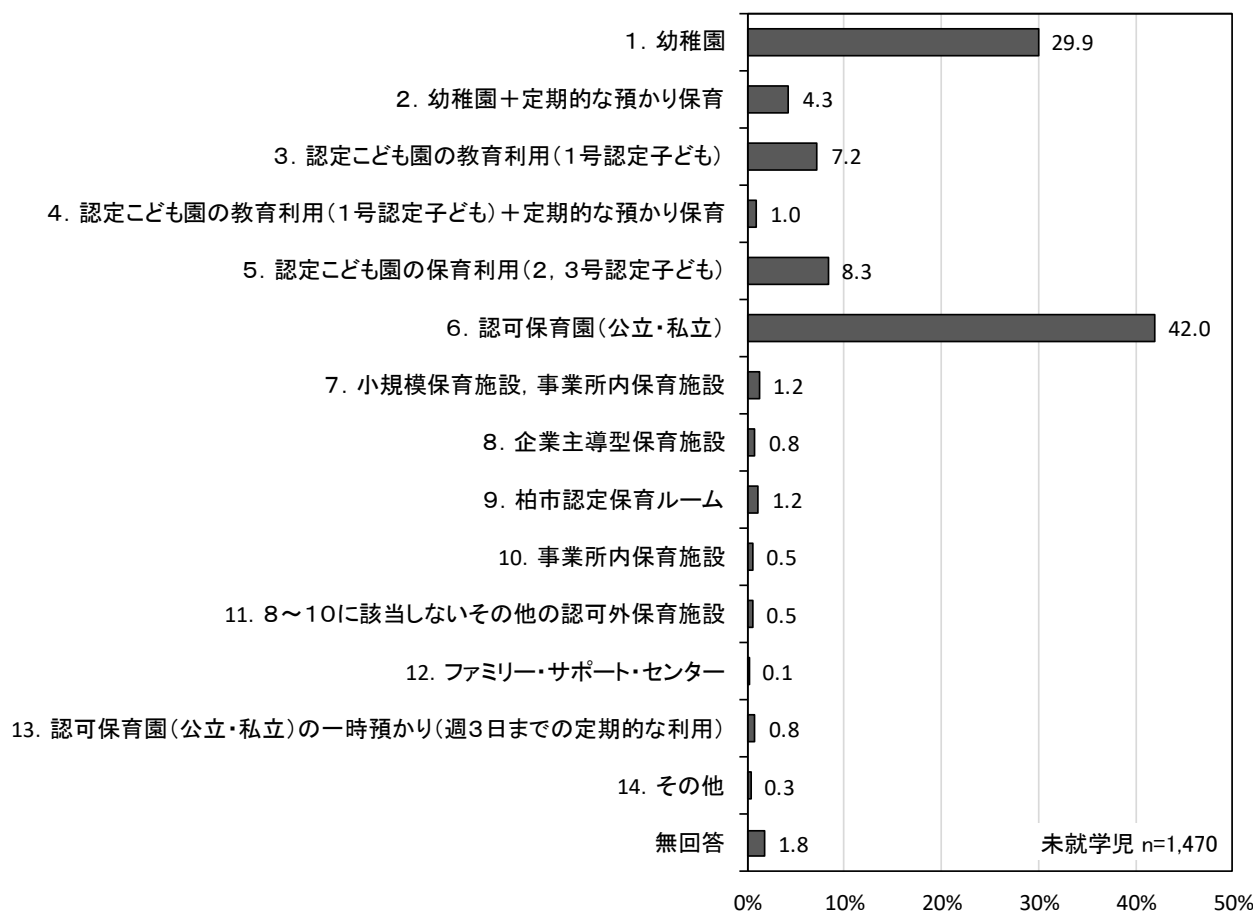
問16-1 問16で「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような事業を利用していますか。別紙を参考にお答えください。また、その利用時間と希望する利用時間、所在地をお答えください。

(主に利用しているものに○は1つ、□内に数字をご記入ください。)

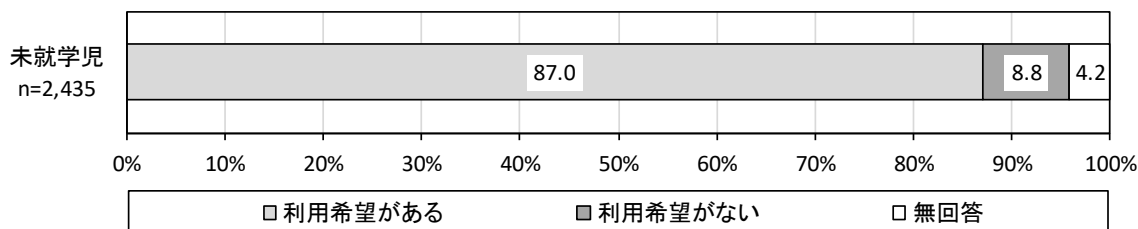
(1) 主に利用している事業

主に利用している事業については、「認可保育園(公立・私立)」が42.0%で最も高く、次いで「幼稚園」が29.9%、「認定こども園の保育利用(2, 3号認定子ども)」が8.3%となっています。



問17 現在の利用の有無にかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、今後「定期的に」利用しようと考えていますか。なお、来年10月から幼児教育の無償化が開始予定です。別紙「幼児教育の無償化について」をよくお読みいただいたうえでお答えください。(○は1つ)

教育・保育事業の今後の利用希望については、「利用希望がある」が87.0%、「利用希望がない」が8.8%となっています。

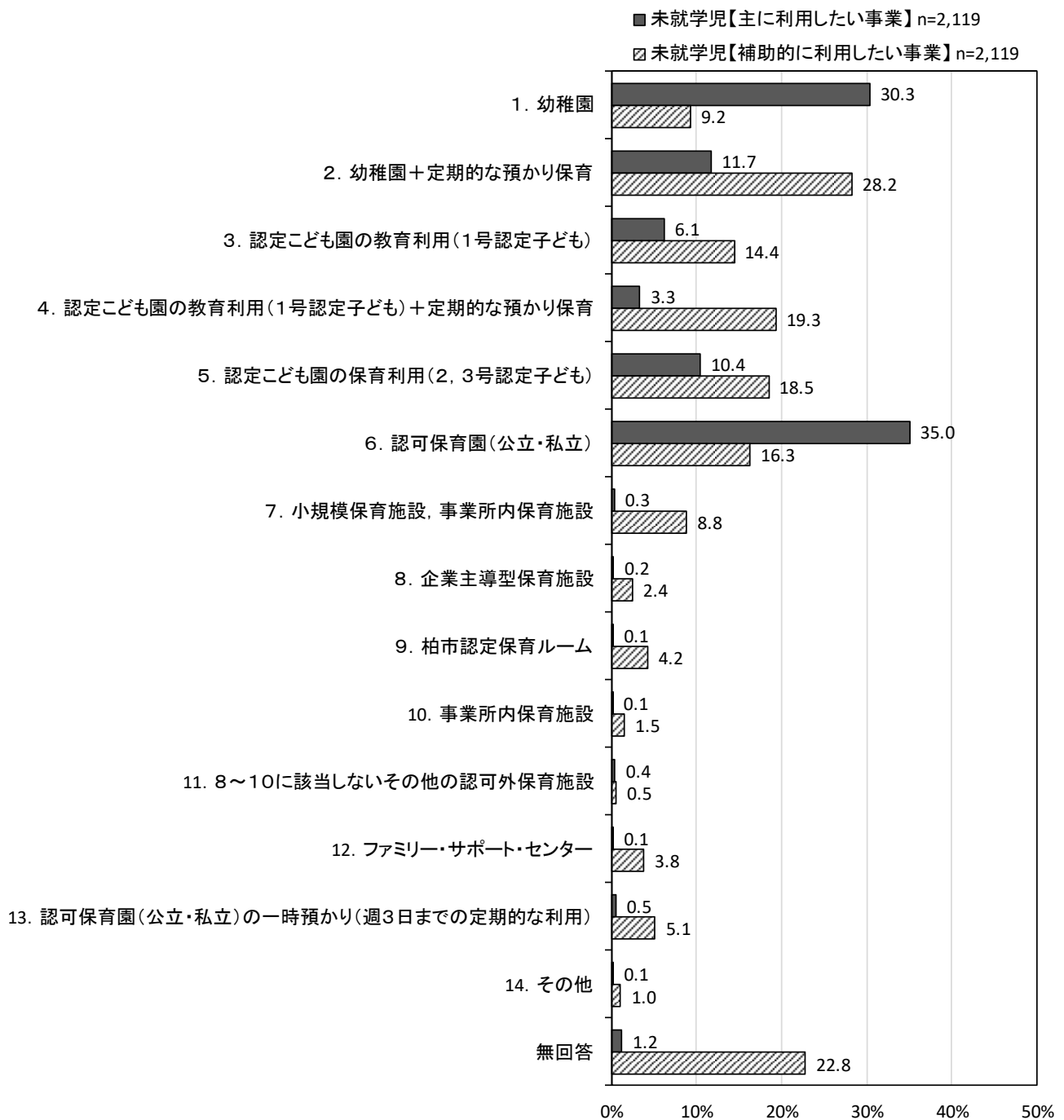


問17-1 問17で「1. 利用希望がある」と回答した方にうかがいます。

利用しようと考えている事業はどれですか。下記の選択肢から番号を選び、口内に数字をご記入ください。

主に利用したい事業については、「6. 認可保育園（公立・私立）」が35.0%で最も高く、次いで「1. 幼稚園」が30.3%、「2. 幼稚園+定期的な預かり保育」が11.7%となっています。

補助的に利用したい事業については、「2. 幼稚園+定期的な預かり保育」が28.2%で最も高く、次いで「4. 認定こども園の教育利用（1号認定子ども）+定期的な預かり保育」が19.3%、「5. 認定こども園の保育利用（2, 3号認定子ども）」が18.5%となっています。

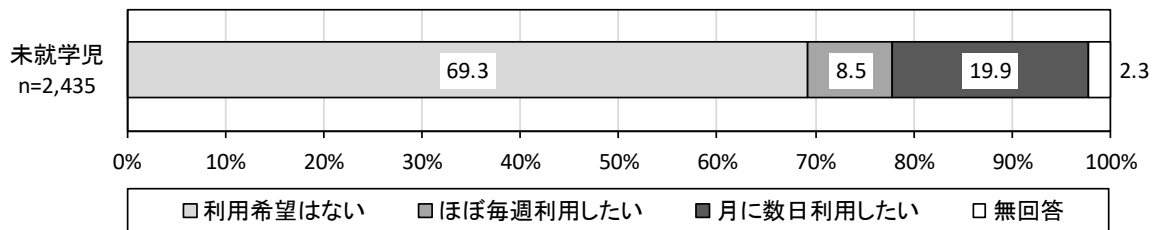


6. 土曜・休日や夏休み・冬休みなどの定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用について

問18 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（それぞれ〇は1つ、口内に数字をご記入ください。）

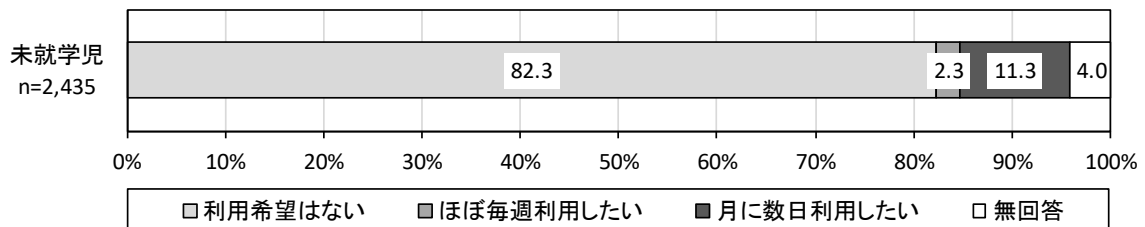
（1）土曜日

土曜日の利用希望については、「利用希望はない」が69.3%で最も高く、次いで「月に数日利用したい」が19.9%、「ほぼ毎週利用したい」が8.5%となっています。



（2）日曜・祝日

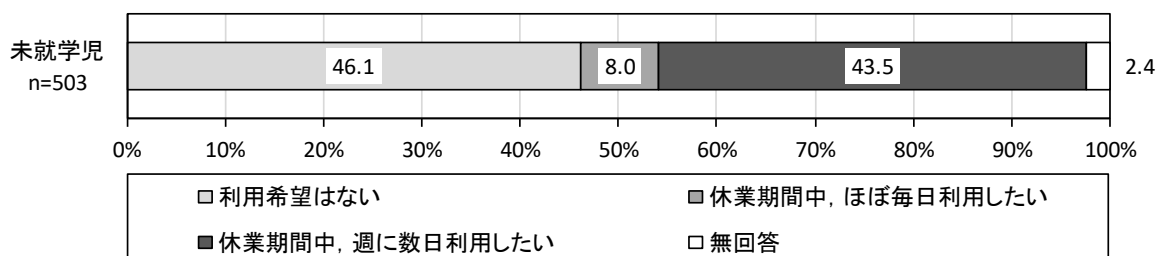
日曜・祝日の利用希望については、「利用希望はない」が82.3%で最も高く、次いで「月に数日利用したい」が11.3%、「ほぼ毎週利用したい」が2.3%となっています。



問19 あて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

夏休み・冬休みなど幼稚園の長期休業期間中の幼稚園や保育園等の利用希望はありますか。（〇は1つ、口内に数字をご記入ください。）

長期休業期間中の幼稚園や保育園等の利用希望については、「利用希望はない」が46.1%で最も高く、次いで「休業期間中、週に数日利用したい」が43.5%、「休業期間中、ほぼ毎日利用したい」が8.0%となっています。

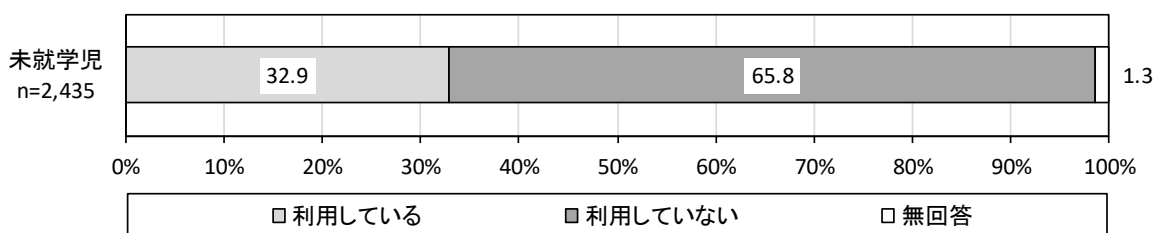


7. 地域の子育て支援サービスの利用について

問20 あて名のお子さんは、下記のような親子が交流や情報交換などができる施設や事業を利用していますか。（「利用の有無」の○は1つ、「利用している施設・事業」は当てはまる記号すべてに○、□内に数字をご記入ください。）

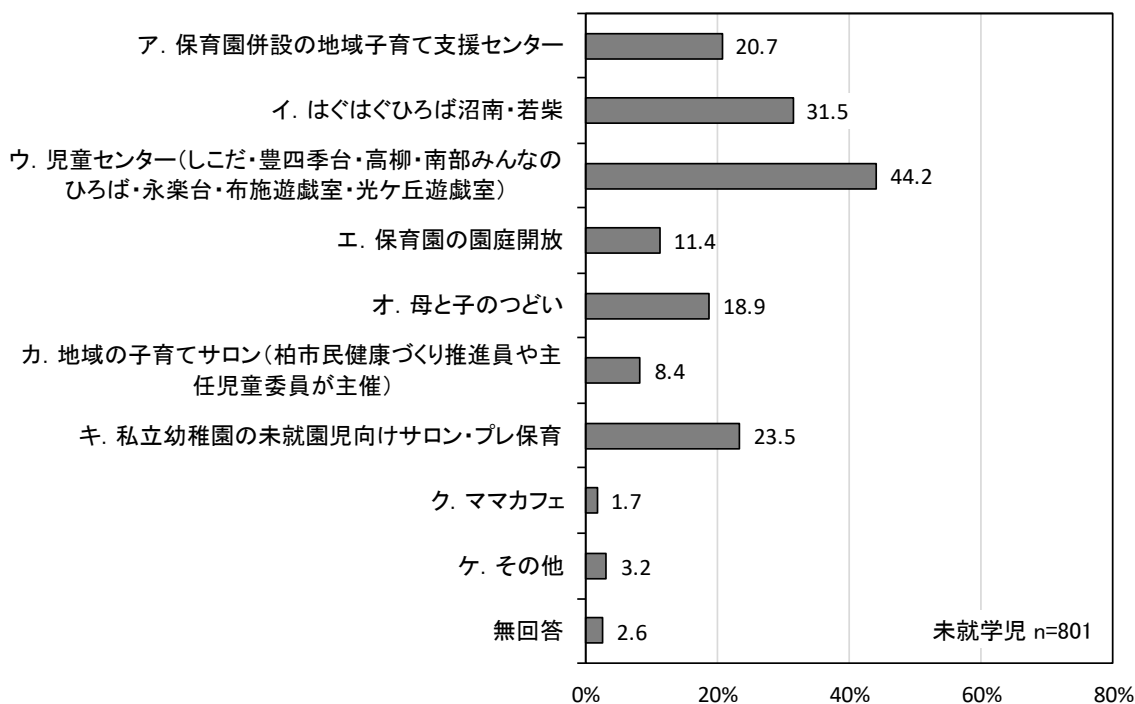
(1) 利用の有無

施設・事業の利用状況については、「利用している」が32.9%、「利用していない」が65.8%となっています。



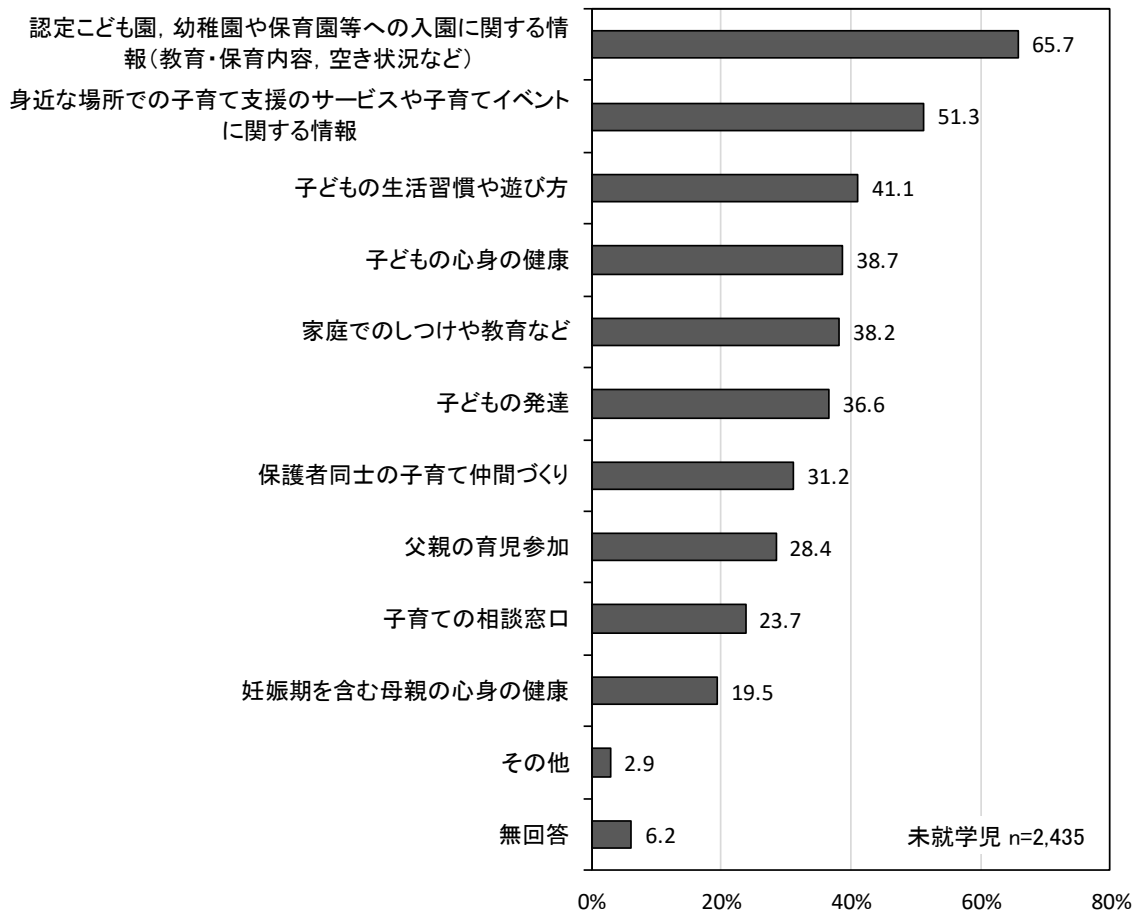
(2) 利用している施設・事業

利用している施設・事業については、「ウ. 児童センター（しこだ・豊四季台・高柳・南部みんなのひろば・永楽台・布施遊戯室・光ヶ丘遊戯室）」が44.2%で最も高く、次いで「イ. はぐはぐひろば沼南・若柴」が31.5%、「キ. 私立幼稚園の未就園児向けサロン・プレ保育」が23.5%となっています。



問21 子育てについて、どのような情報が必要だと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

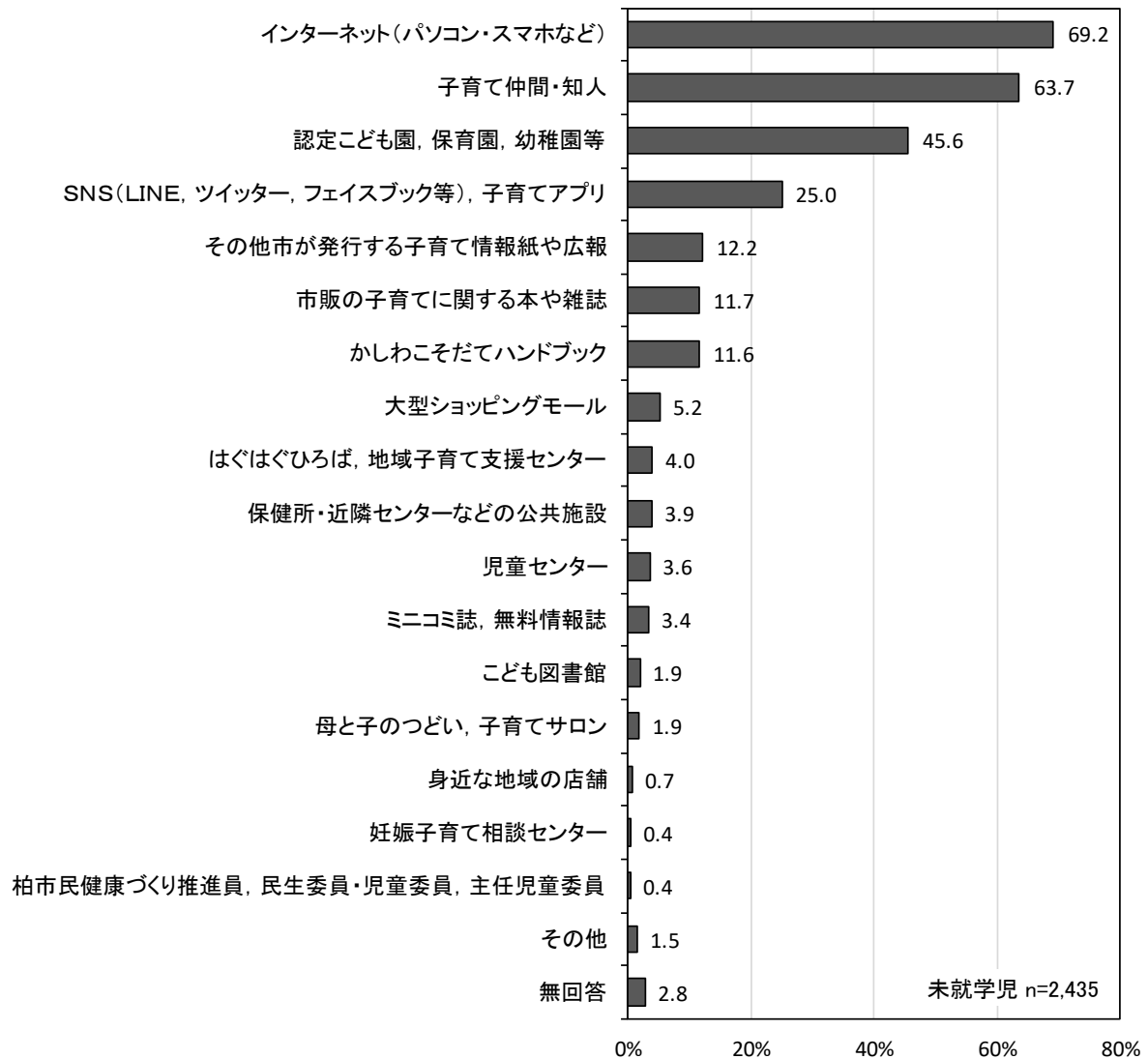
必要な情報については、「認定こども園、幼稚園や保育園等への入園に関する情報（教育・保育内容、空き状況など）」が65.7%で最も高く、次いで「身近な場所での子育て支援のサービスや子育てイベントに関する情報」が51.3%、「子どもの生活習慣や遊び方」が41.1%となっています。



問22 子育てに関する情報を主に何(どこ)から得ていますか。また希望としては、何(どこ)から得たいと思いますか。(下記の選択肢から番号を選び、口内に数字を3つまでご記入ください。)

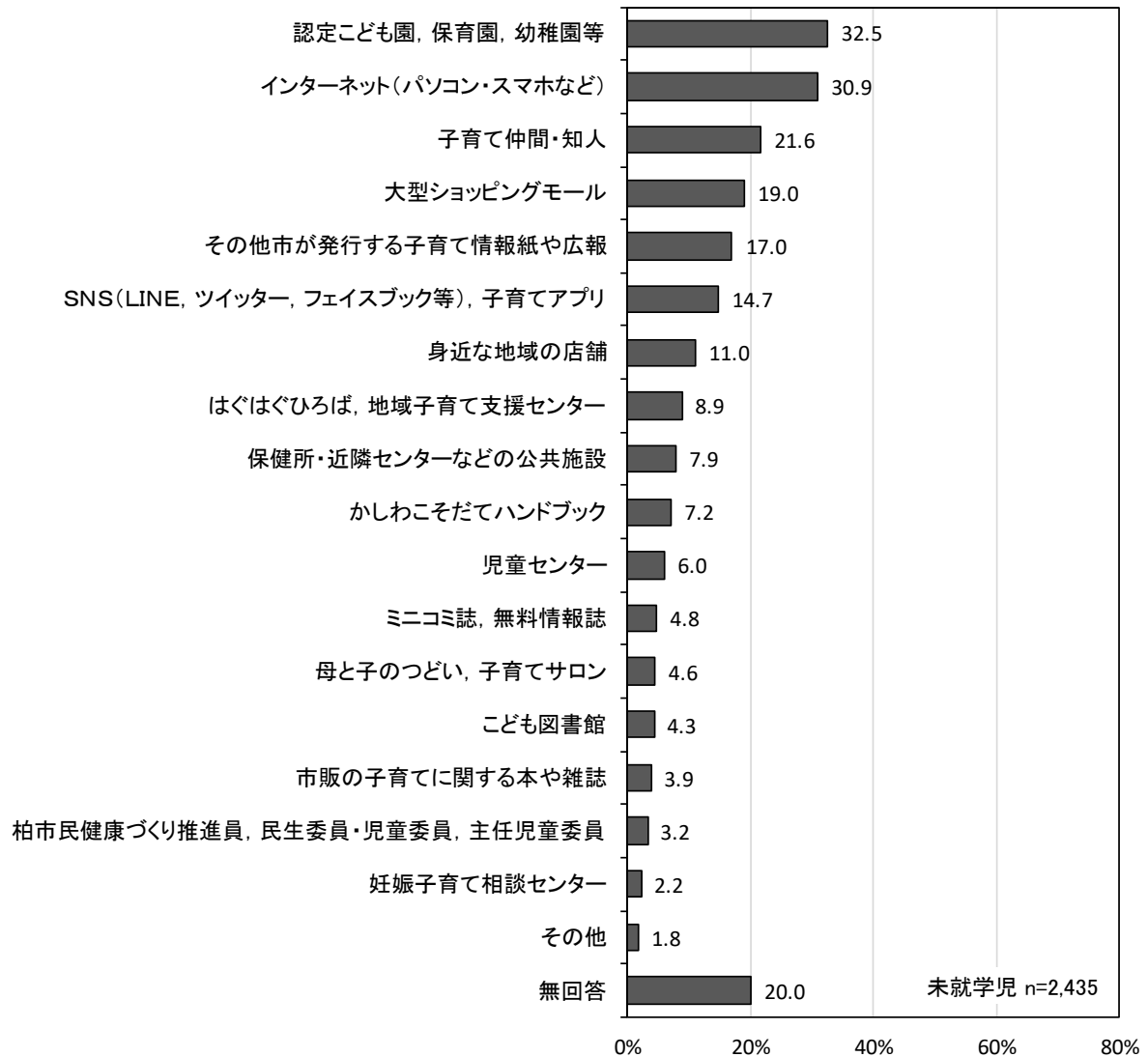
(1) 現在の情報源

現在の情報源については、「インターネット(パソコン・スマホなど)」が69.2%で最も高く、次いで「子育て仲間・知人」が63.7%、「認定こども園, 保育園, 幼稚園等」が45.6%となっています。



(2) 希望する情報源

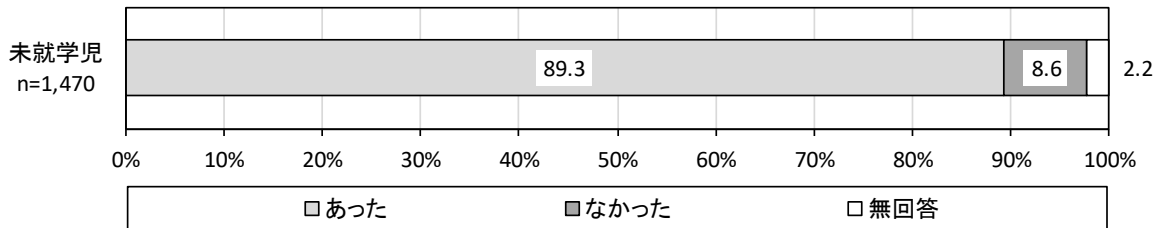
希望する情報源については、「認定こども園、保育園、幼稚園等」が32.5%で最も高く、次いで「インターネット（パソコン・スマホなど）」が30.9%、「子育て仲間・知人」が21.6%となっています。



8. あて名のお子さんが病気のときの対応について

問23 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している認定こども園・保育園・幼稚園等をお休みしたことはありますか。(〇は1つ)

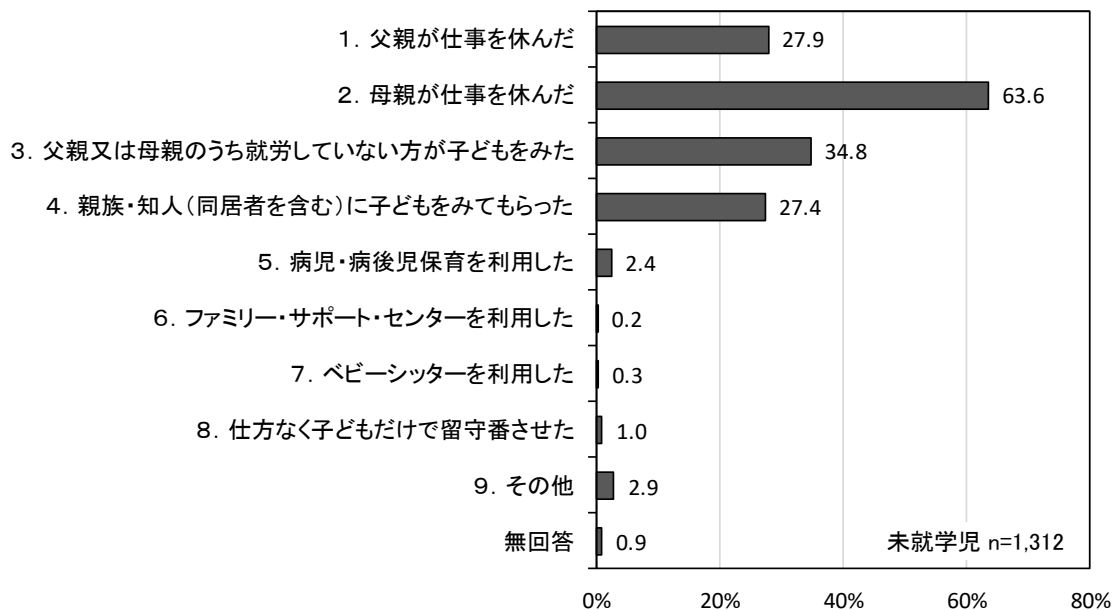
この1年間に、お子さんの病気やケガで通常の事業が利用できなかった有無については、「あった」が89.3%、「なかった」が8.6%となっています。



問23-1 問23で「1. あった」と回答した方にうかがいます。

お子さんが普段利用している認定こども園・保育園・幼稚園等を利用できなかったときに、この1年間、どのように対応しましたか。(あてはまるものすべてに〇、口内に数字をご記入ください。)

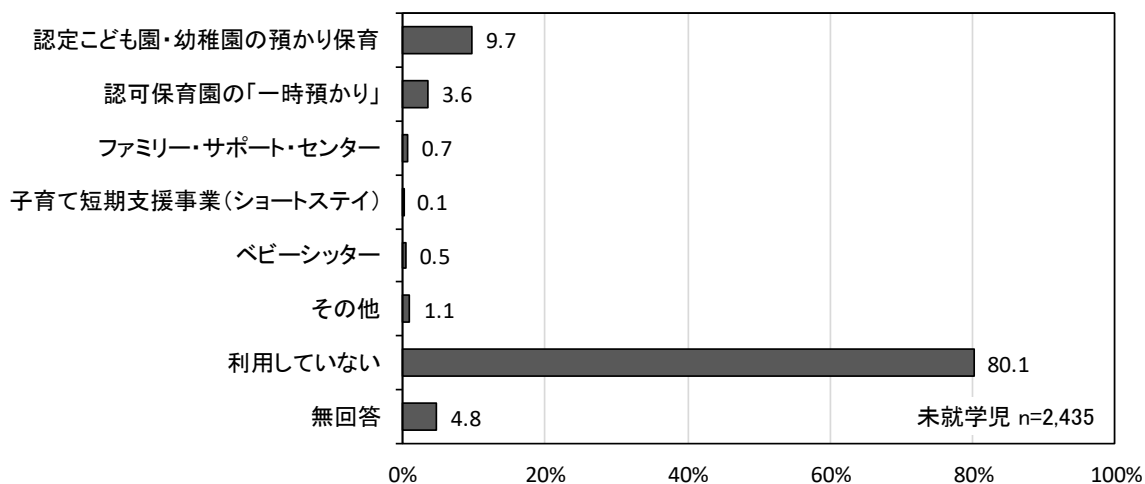
通常の事業が利用できなかった場合における1年間の対応方法については、「母親が仕事を休んだ」が63.6%で最も高く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が34.8%、「父親が仕事を休んだ」が27.9%となっています。



9. あて名のお子さんの一時預かり等の利用について

問24 あて名のお子さんについて、就労以外の理由（冠婚葬祭、リフレッシュ、保護者の方の通院等）や不規則の就労で、不規則に利用している事業はありますか。
（あてはまるものすべてに○、口内に数字をご記入ください。）

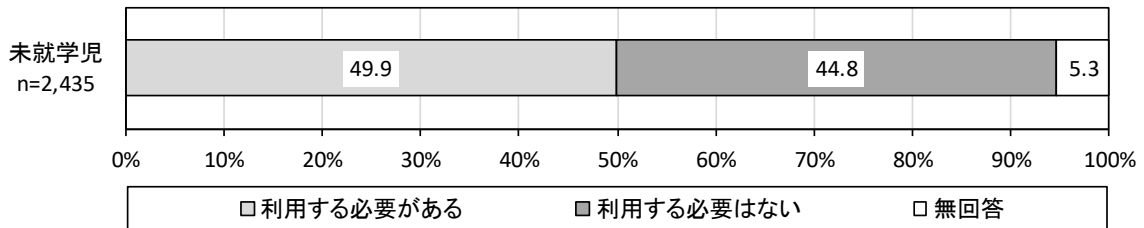
不規則に利用している事業については、「利用していない」が80.1%で最も高く、次いで「認定こども園・幼稚園の預かり保育」が9.7%、「認可保育園の『一時預かり』」が3.6%となっています。



問25 あて名のお子さんについて、就労以外の理由（冠婚葬祭、リフレッシュ、保護者の通院等）や不
 定期の就労で、年間何日くらい事業（問24の1～6の事業）を利用する必要があると思いますか。
 （あてはまるものすべてに○，□内に数字をご記入ください。）

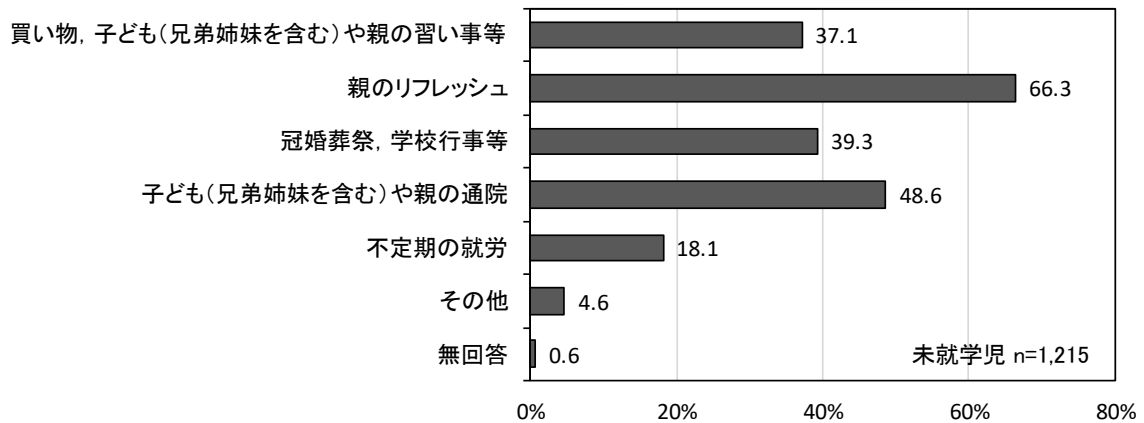
（1）事業の利用希望

事業の利用希望については、「利用する必要がある」が49.9%、「利用する必要はない」が44.8%
 となっています。



（2）利用目的

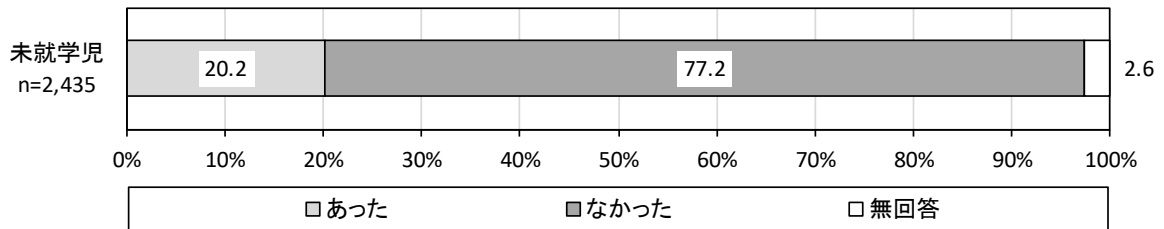
利用目的については、「親のリフレッシュ」が66.3%で最も高く、次いで「子ども（兄弟姉妹を
 含む）や親の通院」が48.6%、「冠婚葬祭、学校行事等」が39.3%となっています。



問26 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含まれます）。あった場合は、どのように対応されましたか。（あてはまるものすべてに○，□内に数字をご記入ください。）

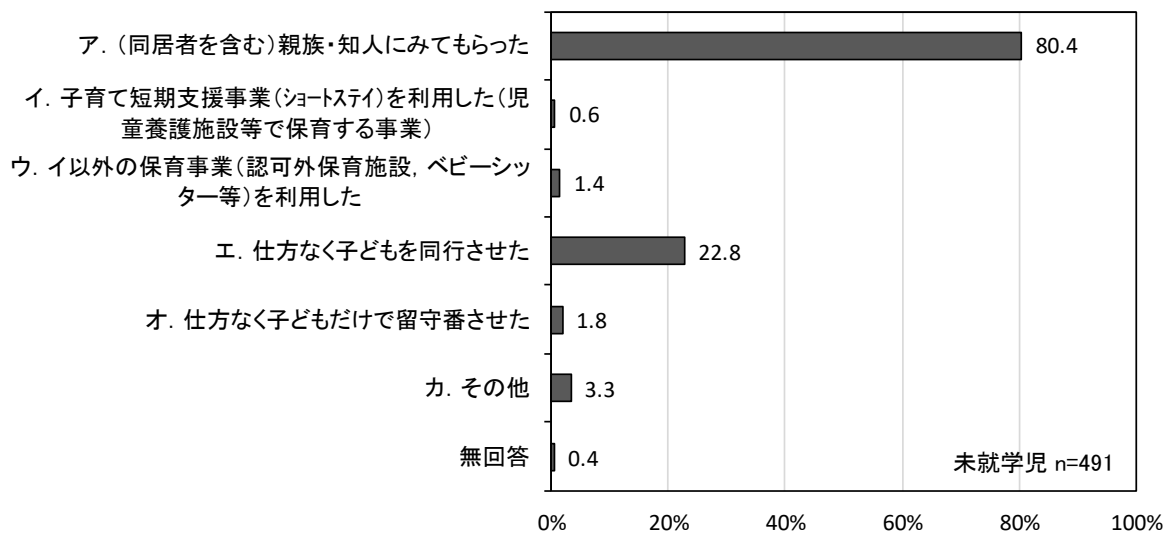
（1）家族以外にみてもらった有無

家族以外にみてもらった有無については、「あった」が20.2%、「なかった」が77.2%となっています。



（2）対応方法

対応方法については、「ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が80.4%で最も高く、次いで「エ. 仕方なく子どもを同行させた」が22.8%、「カ. その他」が3.3%となっています。

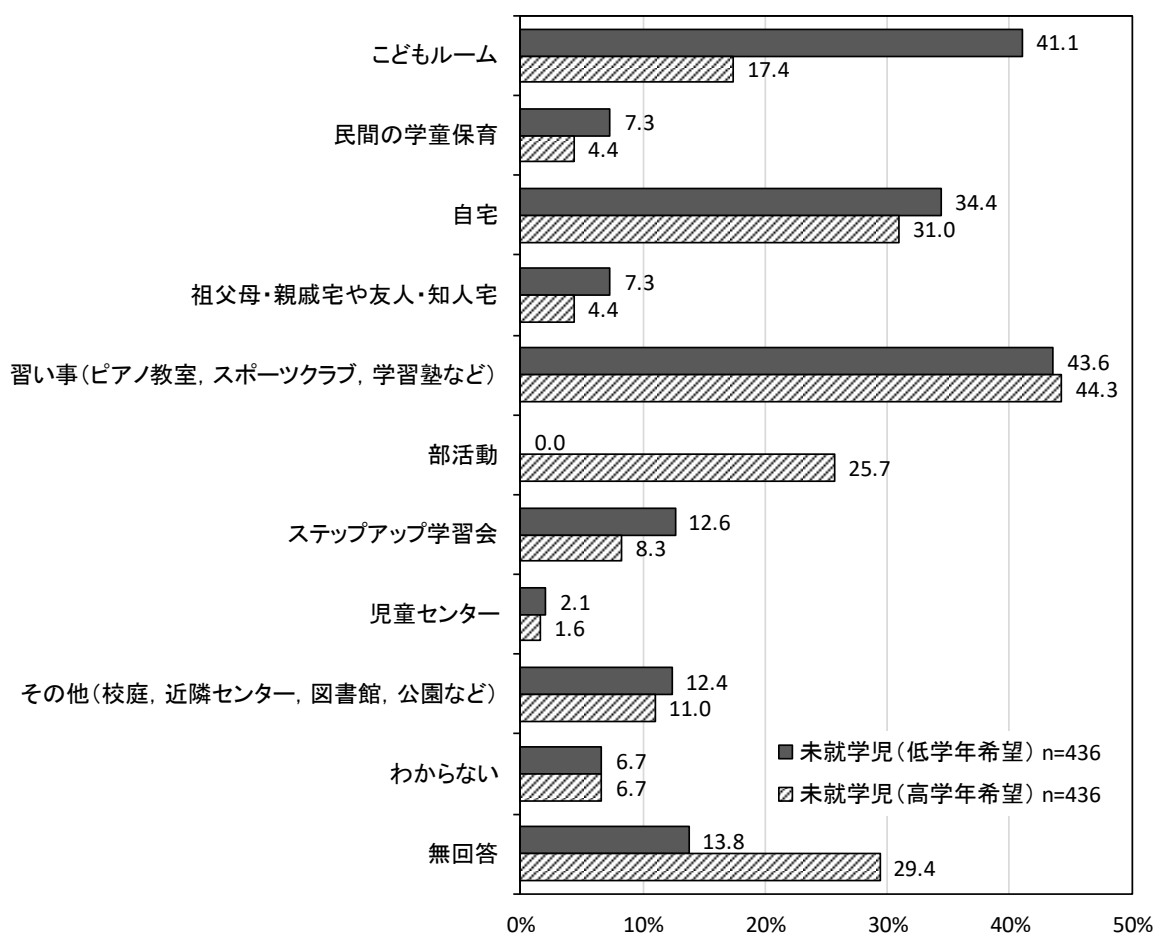


10. あて名のお子さんの放課後の過ごし方について

※5歳以上の方のみ対象

問27 あて名のお子さんが小学校入学後、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所で、どのくらい過ごさせたいと思いますか。低学年（1～3年生）、高学年（4～6年生）のそれぞれについてお答えください。

希望する放課後の過ごし方については、『低学年』では、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が43.6%で最も高く、次いで「こどもルーム」が41.1%、「自宅」が34.4%となっています。『高学年』では、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が44.3%で最も高く、次いで「自宅」が31.0%、「部活動」が25.7%となっています。



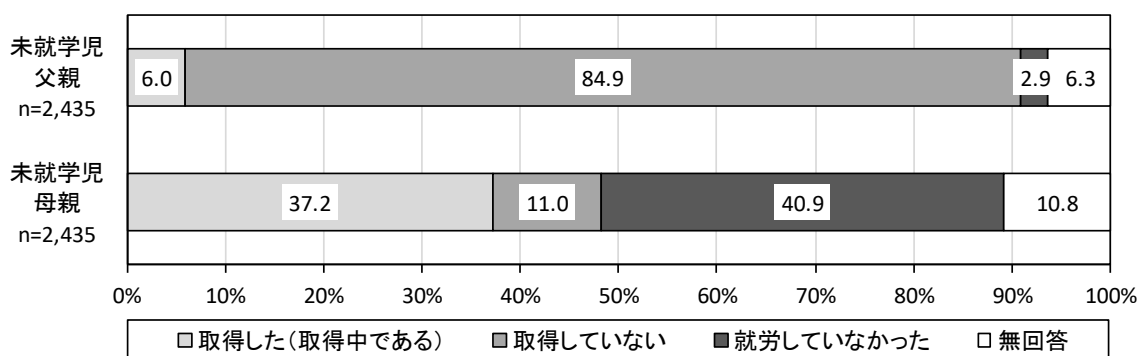
11. 育児休業の取得状況などについて

問28 あて名のお子さんが生まれたとき、父親・母親はそれぞれ育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。
 (それぞれ〇は1つ、取得していない方はその理由をご記入ください。)

(1) 育児休業の取得状況

父親の育児休業の取得状況については、「取得していない」が84.9%で最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が6.0%、「就労していなかった」が2.9%となっています。

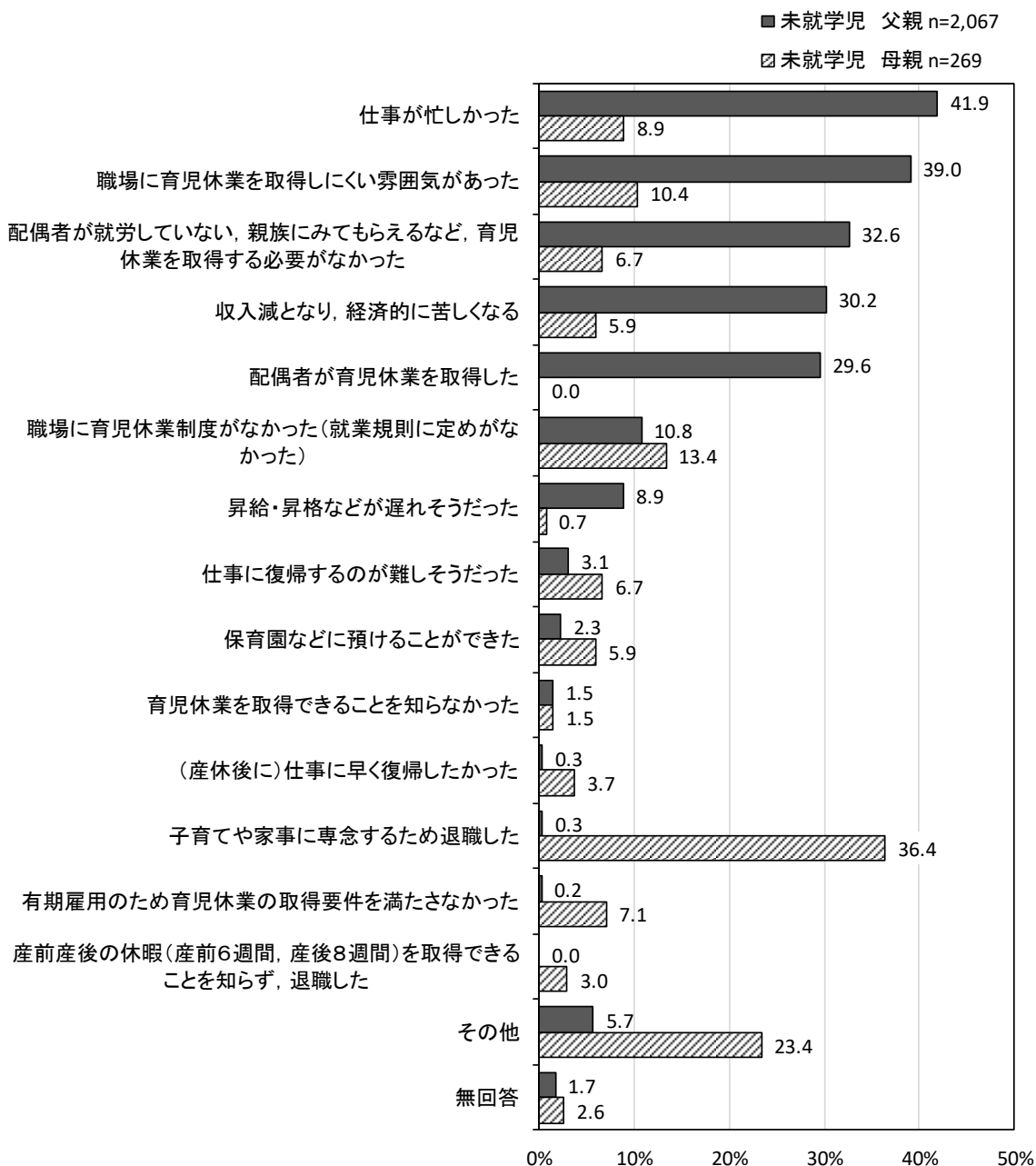
母親の育児休業の取得状況については、「就労していなかった」が40.9%で最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が37.2%、「取得していない」が11.0%となっています。



(2) 育児休業を取得していない理由

父親が育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が41.9%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった」が39.0%、「配偶者が就労していない、親族にみてもらえるなど、育児休業を取得する必要がなかった」が32.6%となっています。

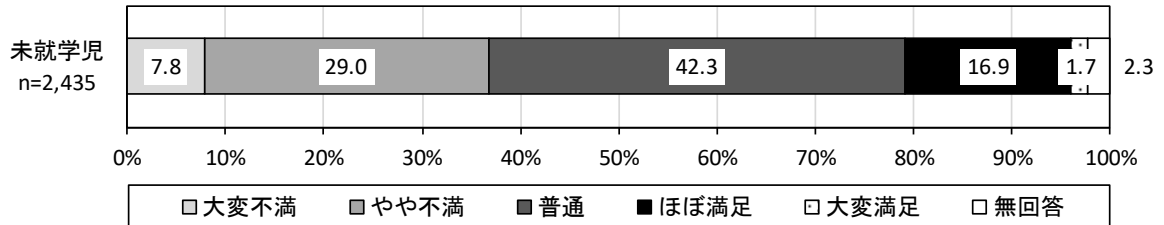
母親が育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が36.4%で最も高く、次いで「その他」が23.4%、「職場に育児休業制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が13.4%となっています。



12. 子育てあるいは子育て支援全般について

問29 柏市での子育ての環境や支援への満足度とその理由をお答えください。(〇は1つ)

子育ての環境や支援への満足度については、「普通」が42.3%で最も高く、次いで「やや不満」が29.0%、「ほぼ満足」が16.9%となっています。

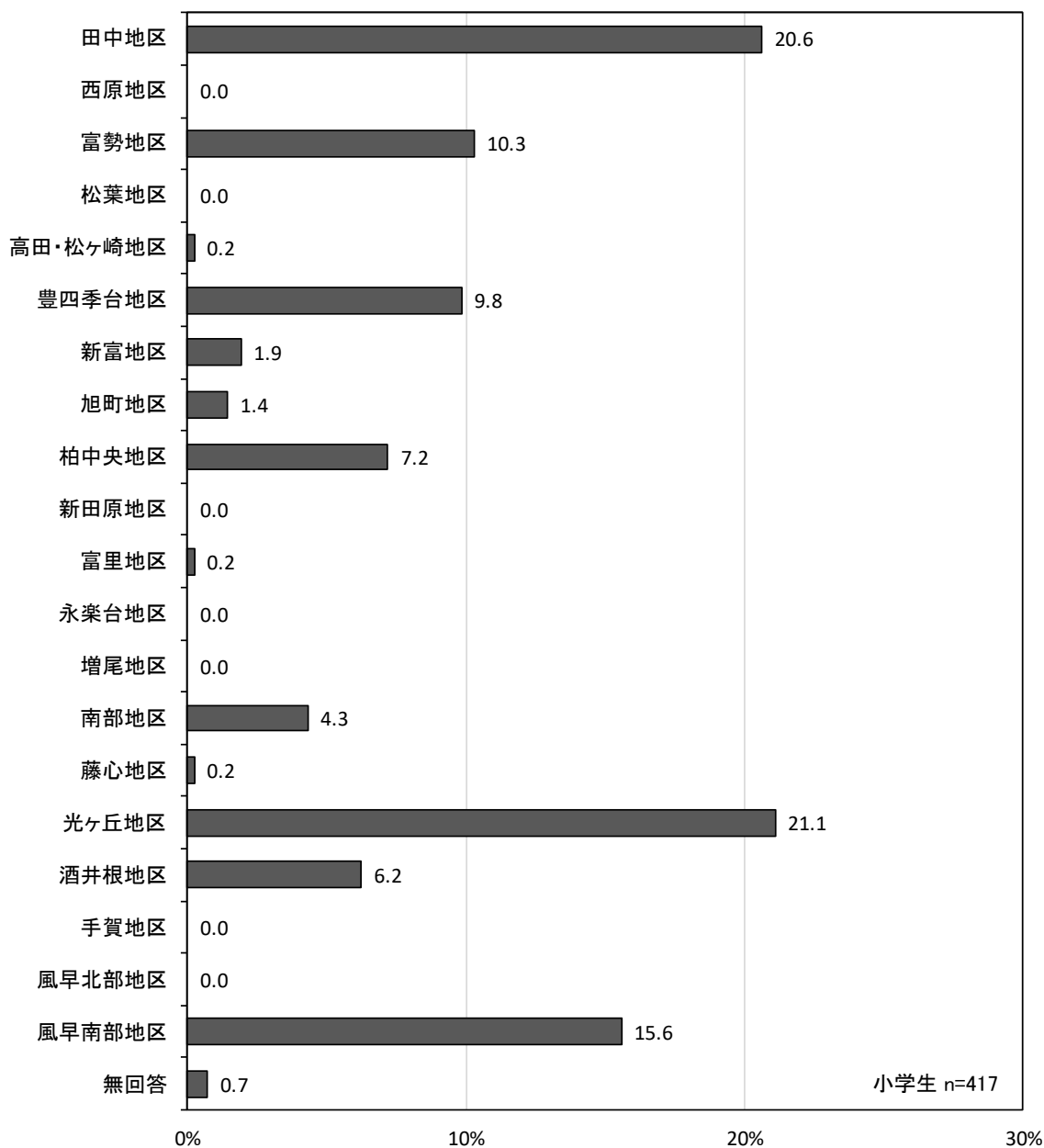


Ⅲ こどもルーム（小学生）の調査結果

問1 お住まいの地域の郵便番号を記入してください。

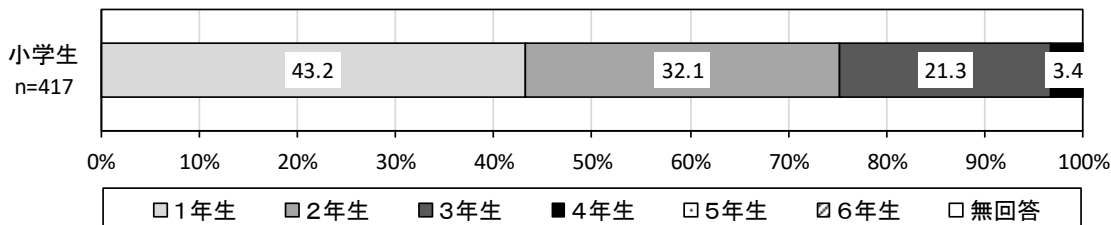
調査票に記入された居住地の郵便番号より、20 地区に分類した結果は、「光ヶ丘地区」が21.1%で最も高く、次いで「田中地区」が20.6%、「風早南部地区」が15.6%となっています。

【20 地区別】



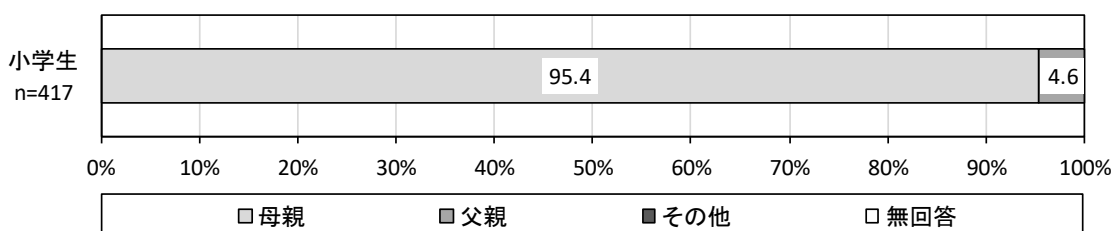
問2 お子さんの現在の学年をお答えください。(〇は1つ)

お子さんの学年については、「1年生」が43.2%で最も高く、次いで「2年生」が32.1%、「3年生」が21.3%、「4年生」が3.4%となっています。



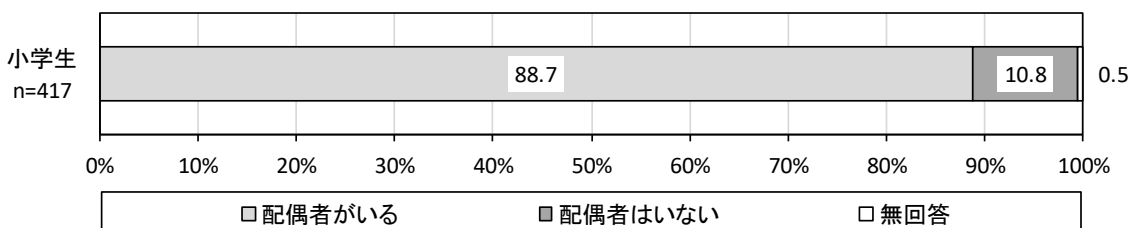
問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

調査票への回答者については、「母親」が95.4%で最も高く、次いで「父親」が4.6%となっています。



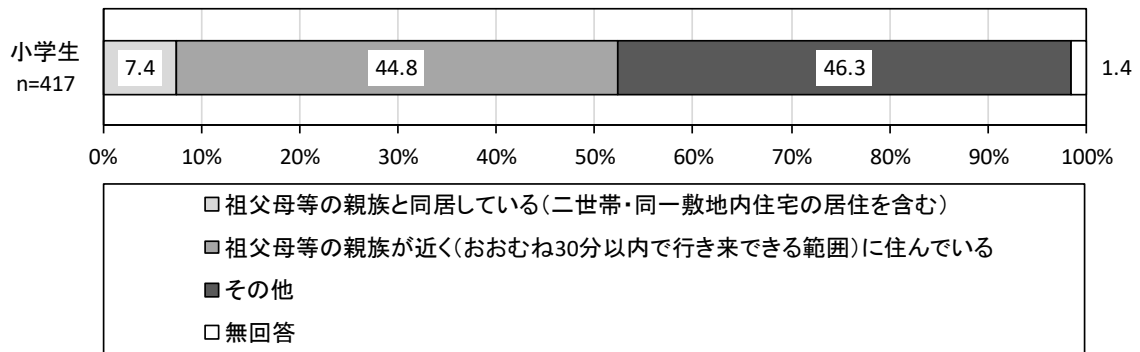
問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が88.7%、「配偶者がいない」が10.8%となっています。



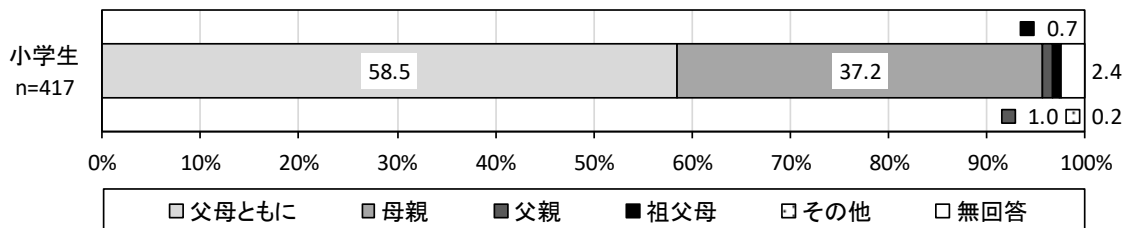
問5 お子さんの祖父母等の親族の居住についてお答えください。(〇は1つ)

祖父母等の親族の居住については、「その他」が46.3%で最も高く、次いで「祖父母等の親族が近く（おおむね30分以内で行き来できる範囲）に住んでいる」が44.8%、「祖父母等の親族と同居している（二世帯・同一敷地内住宅の居住を含む）」が7.4%となっています。



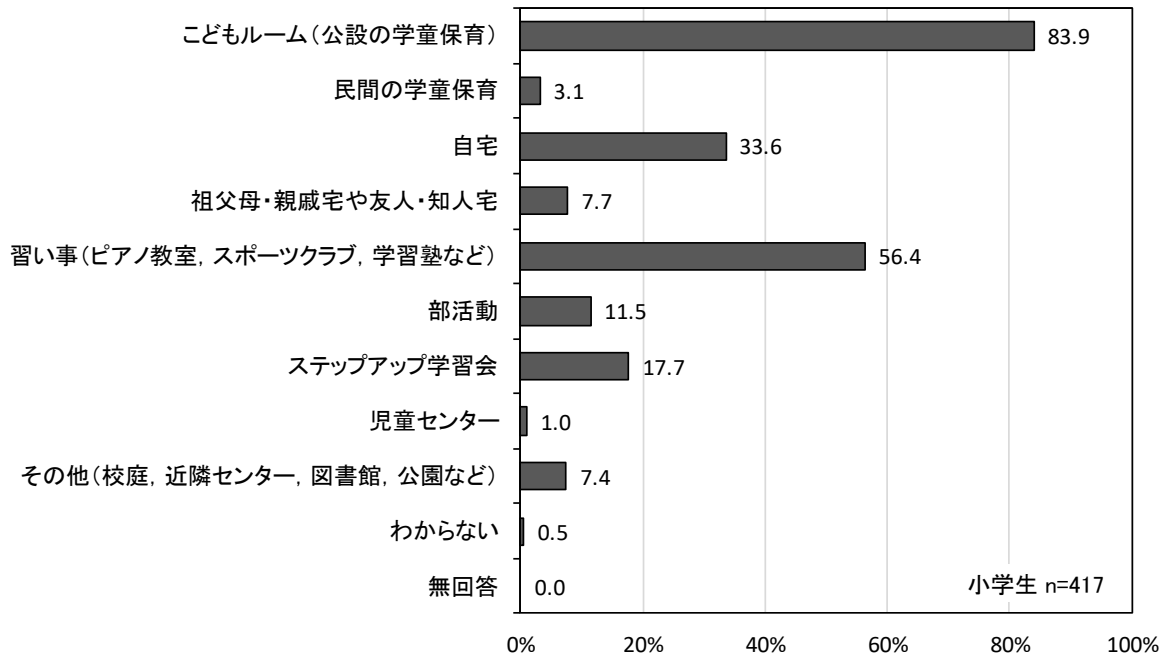
問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

お子さんの子育てを主にしている方については、「父母ともに」が58.5%で最も高く、次いで「母親」が37.2%、「父親」が1.0%となっています。



問7-1 お子さんについて、来年の4月以降（小学校6年生は卒業するまでの間）、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所で、どのくらい過ごさせたいと思いますか。

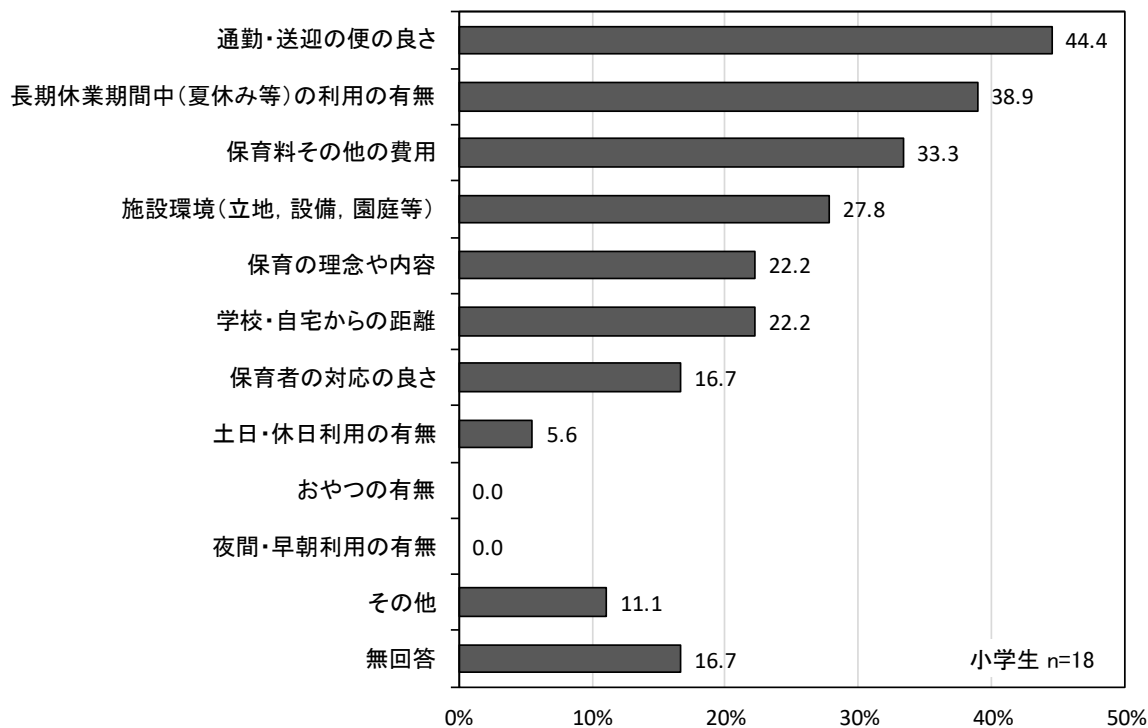
来年の4月以降、希望する放課後の過ごし方については、「こどもルーム（公設の学童保育）」が83.9%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が56.4%、「自宅」が33.6%となっています。



問8 問7-1・問7-2で「2. 民間の学童保育」と回答した方にうかがいます。

民間の学童保育を利用する際に、重視したいことをお答えください。(〇は3つまで)

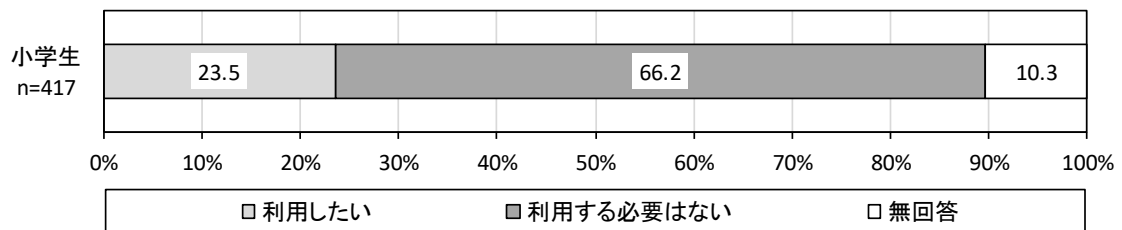
民間の学童保育を利用する際に重視したいことについては、「通勤・送迎の便の良さ」が44.4%で最も高く、次いで「長期休業期間中(夏休み等)の利用の有無」が38.9%、「保育料その他の費用」が33.3%となっています。



問9 お子さんについて、来年の4月以降、土曜、日曜・祝日、長期休業期間（夏休み、冬休み等）中に、こどもルームの利用希望はありますか。受け入れ枠等にとらわれず、お答えください。（それぞれ〇は1つ、□内に数字をご記入ください。）

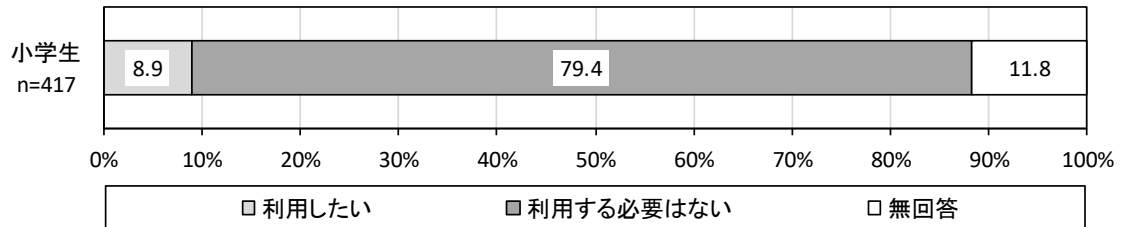
(1) 土曜日

土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が66.2%、「利用したい」が23.5%となっています。



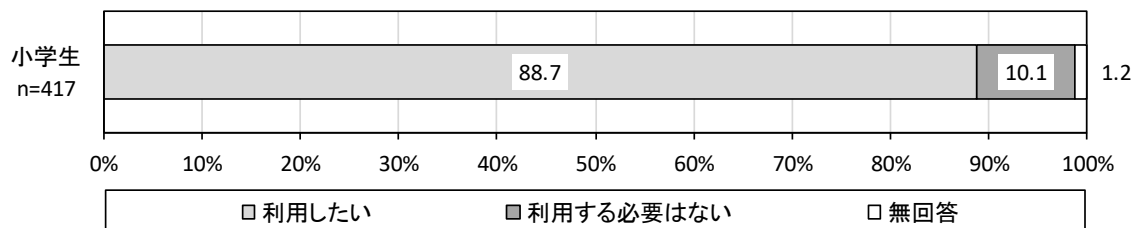
(2) 日曜・祝日

日曜・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が79.4%、「利用したい」が8.9%となっています。



(3) 長期休業期間中

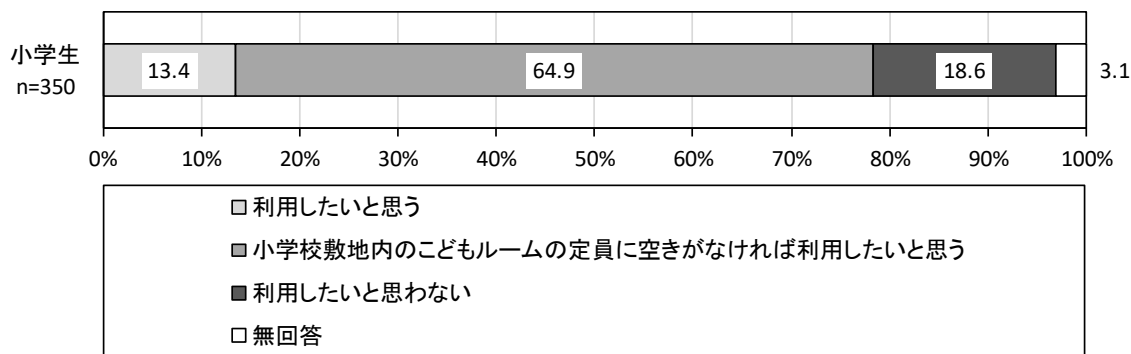
長期休業期間中の利用希望については、「利用したい」が88.7%、「利用する必要はない」が10.1%となっています。



問10 問7-1・問7-2で「1. こどもルーム」と回答した方にうかがいます。

こどもルームの設置場所についてうかがいます。こどもルームの設置場所として、小学校の敷地外でも利用したいと思いませんか。(〇は1つ)

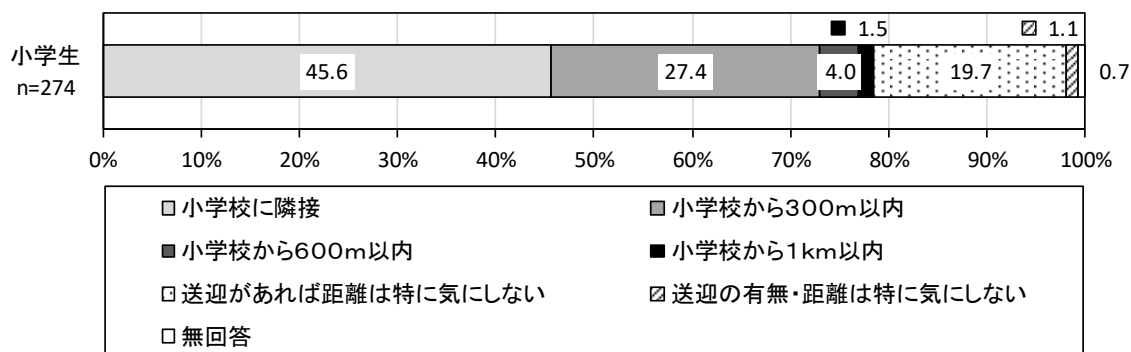
こどもルームが小学校の敷地外でも利用したいかについては、「小学校敷地内のこどもルームの定員に空きがなければ利用したいと思う」が64.9%で最も高く、次いで「利用したいと思わない」が18.6%、「利用したいと思う」が13.4%となっています。



問10-1 問10で「1. 利用したいと思う」または「2. 小学校敷地内のこどもルームの定員に空きがなければ利用したいと思う」と回答した方にうかがいます。

その場合、小学校からどのくらいの距離までであれば利用しますか。(〇は1つ)

こどもルームが小学校の敷地外にある場合の小学校からの距離については、「小学校に隣接」が45.6%で最も高く、次いで「小学校から300m以内」が27.4%、「送迎があれば距離は特に気にしない」が19.7%となっています。

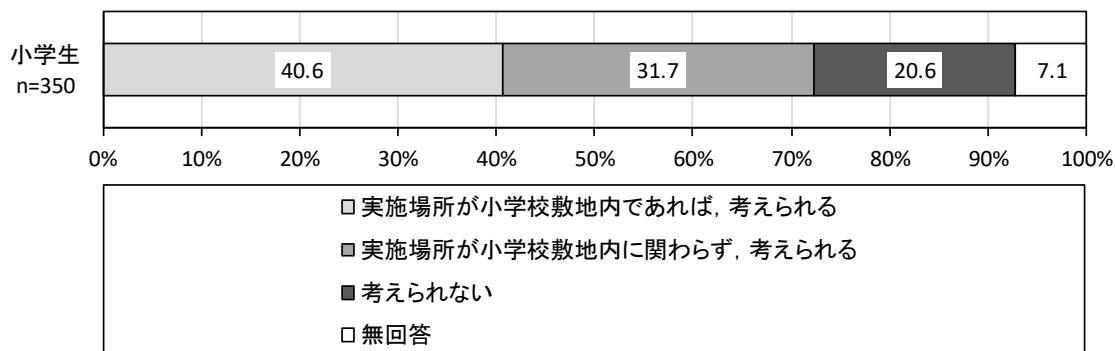


問11 問7-1で「1. こどもルーム」と回答した方にうかがいます。

もし次のような「子どもが放課後に過ごせるような場所」が身近にあるとした場合、こどもルーム以外でお子さんが放課後を過ごす場所として考えられますか。(〇は1つ)

	「子どもが放課後に過ごせるような場所」	参考：こどもルーム
対象者	参加を希望する小学校児童	保護者が就労等の理由で放課後の保育が必要な小学校児童
開設時間	平日の授業終了後からおおむね午後5時くらいまでの間	放課後～午後7時
利用料	無料（保険料や活動の実費を負担する場合あり）	月額1万円
内容	<ul style="list-style-type: none"> 自由な遊びや自主学習, 体験・交流活動など(子どもたちが自主的に活動する居場所の提供とその見守り → 「預かる」場ではない) 安全管理のための見守りなど, 地域住民の協力を得て運営 	<ul style="list-style-type: none"> 指導員の下, 子どもの生活の場を提供 児童福祉法に規定された「保育事業」

こどもルーム以外に上記のような『子どもが放課後に過ごせるような場所』がある場合の利用希望については、「実施場所が小学校敷地内であれば、考えられる」が40.6%で最も高く、次いで「実施場所が小学校敷地内に関わらず、考えられる」が31.7%、「考えられない」が20.6%となっています。



柏市
子ども・子育て支援に関するニーズ調査
【結果報告書】
概要版

平成31年3月発行

発行 柏市

編集 柏市 こども部 子育て支援課

〒277-8505 柏市柏5丁目10番1号

TEL : 04-7168-1034 (直通)